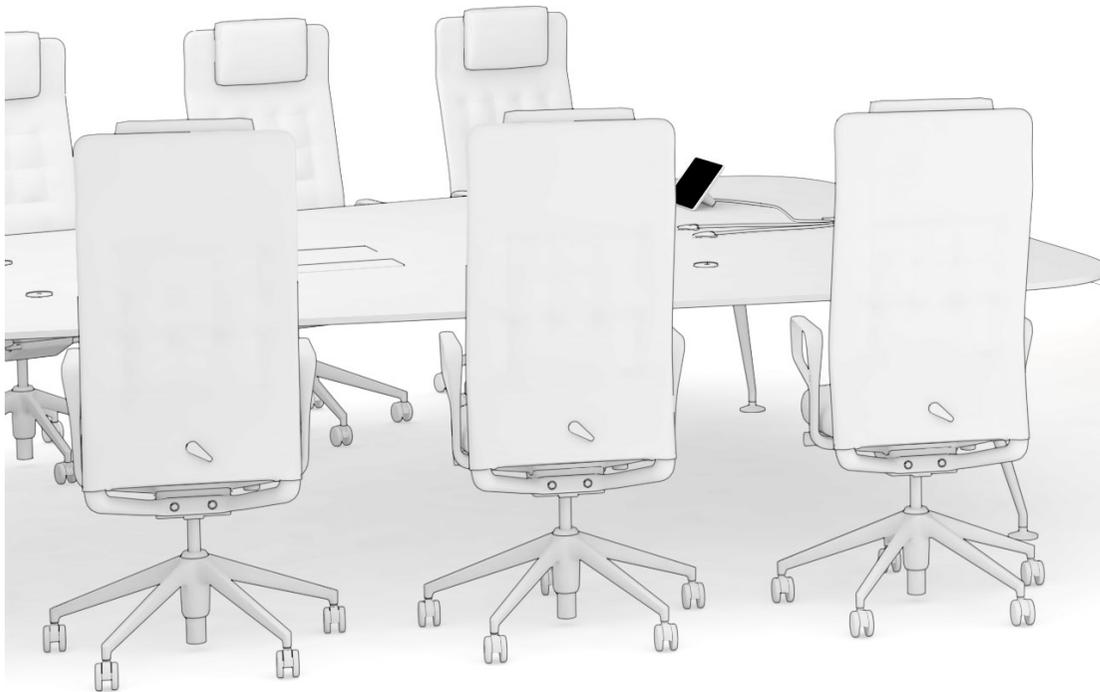


# Cisco Webex Room Panorama

## スペア部品の交換ガイド

バージョン:01



Cisco 製品をお選びいただきありがとうございます。

お使いの Cisco 製品は、長年にわたり安全かつ信頼できる操作を行えるよう設計されています。

製品マニュアルのこの部分では、Cisco Webex Room Panorama 用のスペア部品の交換方法について説明します。

定期的にシスコ Web サイトにアクセスし、このガイドの最新版を入手することをお勧めします。

ユーザマニュアルは次の URL から入手できます。 <https://www.cisco.com/go/panorama-installation>

## 本ガイドの使用方法

本書上部のメニュー バーと目次の各項目には、すべてハイパーリンクが設定されています。クリックすると、そのトピックに移動します。

## シスコのサービスとサポート

シスコとパートナーは、スマートでパーソナライズされたサービスおよびサポートを幅広く提供しています。これらのサービスの詳細については、 <https://www.cisco.com/go/telepresenceservices> を参照してください。

## 目次

はじめに .....	3
はじめる前に .....	4
怪我のリスク .....	5
ケーブルのマーキング .....	6
配線図 .....	7
グリル .....	8
スピーカーグリル .....	9
デコグリル .....	12
画面 .....	16
メイン画面 .....	21
One Connect ボックス .....	33
One Connect ケーブル .....	36
スピーカー .....	40
スピーカー .....	41
サブウーファー .....	43
カメラ .....	45
カメラ .....	46
ファンとアンテナ .....	50
ファンモジュール .....	51
アンテナキット .....	57
コーデックとアンプ .....	62
コーデック .....	63
アンプ .....	65
アンプ用の電源ユニット .....	67
スイッチ .....	68
システムのイーサネットスイッチ .....	69
テーブルのイーサネットスイッチ .....	71

# はじめに

ご使用になる前に .....	4
怪我のリスク .....	5
ケーブルのマーキング .....	6
配線図 .....	7

# はじめる前に

## 電源



システムで作業を行う前に、すべてのコンセントから電源を抜く必要があります。

Room Panorama は、個別に承認されたコンポーネントで構成されています。これには、各コンポーネントを、資格を持つ電気技師が取り付け壁面ソケットのコンセントに直接接続する必要があります。電源ストリップ (マルチソケットの内線コード) の使用は許可されていません。

各コンポーネントの電源コードは壁面ソケットのコンセントに直接接続されているため、Room Panorama システムの総機器定格 (電圧、電流、周波数) はありません。各コンポーネントの定格ラベルを確認する必要があります。

## 指示された担当者によるメンテナンス

Room Panorama は、3 本の水平レールで壁面に固定されます。製品を安全にサポートできるよう、これらのレールを固定する必要があります。合計で、製品の重さは 600 kg (1320 ポンド) 近くです。

Room Panorama システムのサイズと質量のため、資格を持つ担当者の交換指示に従って保守または修理する必要があります。

## 関連資料

このスペア部品の交換ガイドの他に、次のドキュメントが必要になる場合があります。

- ・ 配線図
- ・ スペア部品の概要
- ・ インストレーション ガイド

これらのドキュメントは、次のシスコの Web サイトから参照できます。

<https://www.cisco.com/go/panorama-installation>



「Webex Room Panorama」を探して、メンテナンスおよび操作ガイドまたはインストールおよびアップグレードガイドを選択します。

# 怪我のリスク

Webex Room Panorama 製品を取り付けまたは分解する際に、画面取り付けモジュール内のガススプリングに関連した有害なリスクが発生する可能性があります。設置ガイドまたはスペア部品交換ガイドに従った場合にはリスクはありませんが、画面取り付け安全ブラケットに関して注意が払われなかった場合は、怪我のリスクがあります。

画面取り付けモジュール内で画面を持ち上げやすくするように、ガススプリングには多くのエネルギーが含まれています。画面を取り付ける前に、画面取り付け安全ブラケットをセーフモードから移動または取り外した場合、画面取り付けモジュールが高速で飛び出して、損害を引き起こす可能性があります。製品からガススプリングを取り外したり、分解したりしようと試みる場合も同様です。

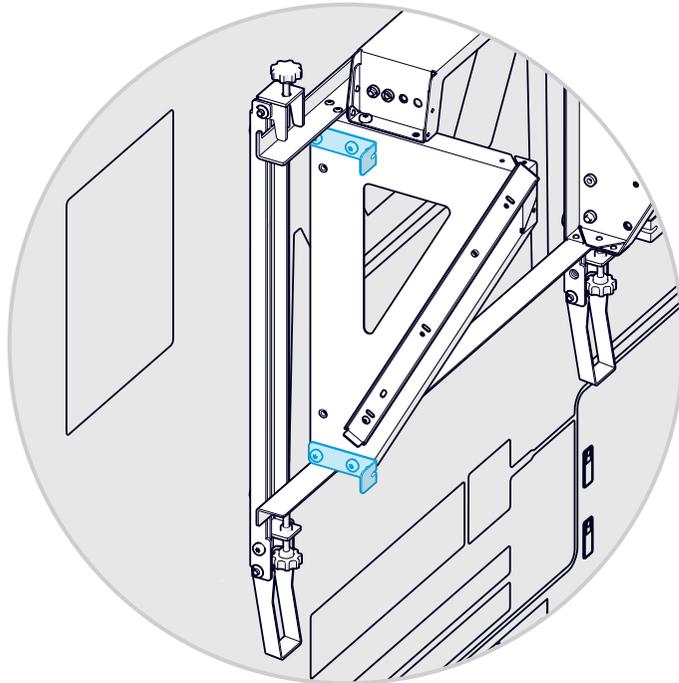
新しい画面が設置され、ブラケットに掛けられるまで、画面取り付け安全ブラ

ケットをしっかりと取り付け、変更しないでください。そうしないと、怪我のリスクがあります。

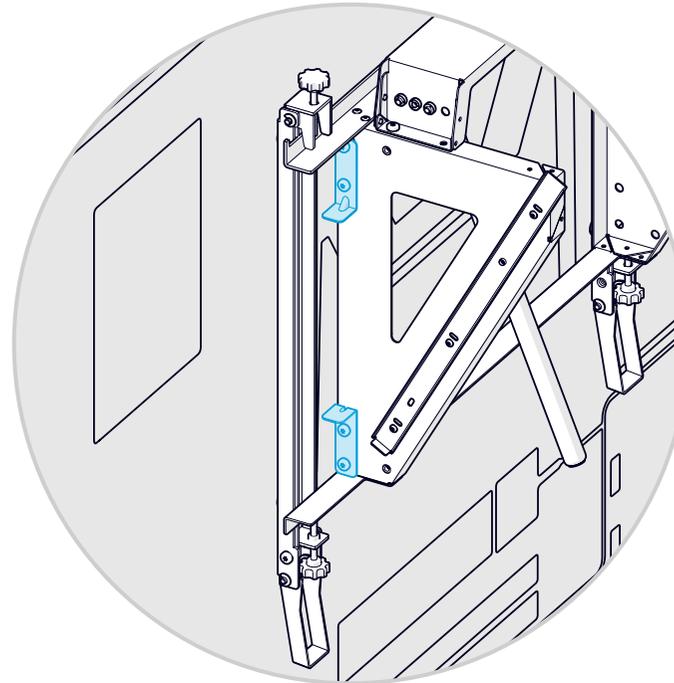
## 怪我のリスクを避けるために：

- ・ ディスプレイキャビティの事前に組み立てられた部品は、いかなる場合でも分解しないでください。
- ・ 画面が画面取り付けモジュールに掛かっていないときは、画面取り付け安全ブラケットをセーフモード（水平位置）から絶対に動かさないでください。
- ・ 画面取り付けモジュールから画面を取り外す必要がある場合は、常に画面取り付け安全ブラケットをセーフモード位置に戻してから、画面を持ち上げてください。

セーフモード - 水平位置

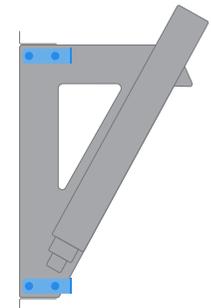


動作モード - 垂直位置

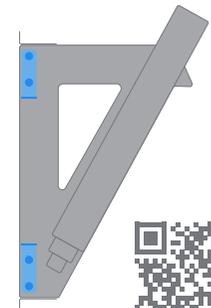


画面を取り付ける前または取り外す前に、4つのすべての安全ブラケットがセーフモードになっている必要があります。

## セーフモード

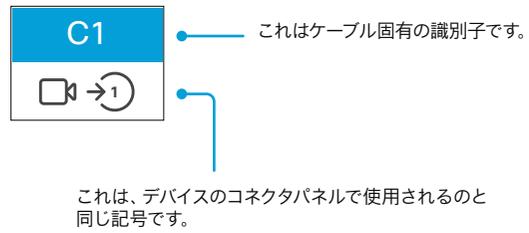


## 動作モード

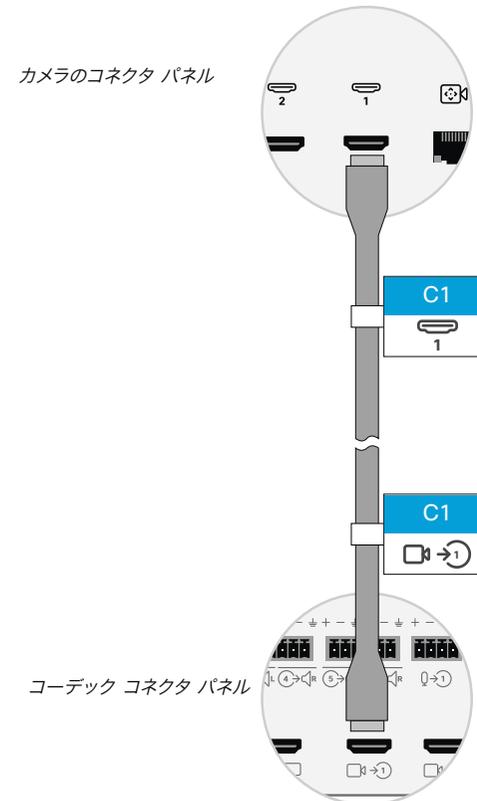


## ケーブルのマーキング

ケーブルには、配線図に示すようにマークが付いています。識別用の色分けされたタグがあります。さらに、ケーブルの接続先のコネクタパネルにある記号と一致する記号があります。



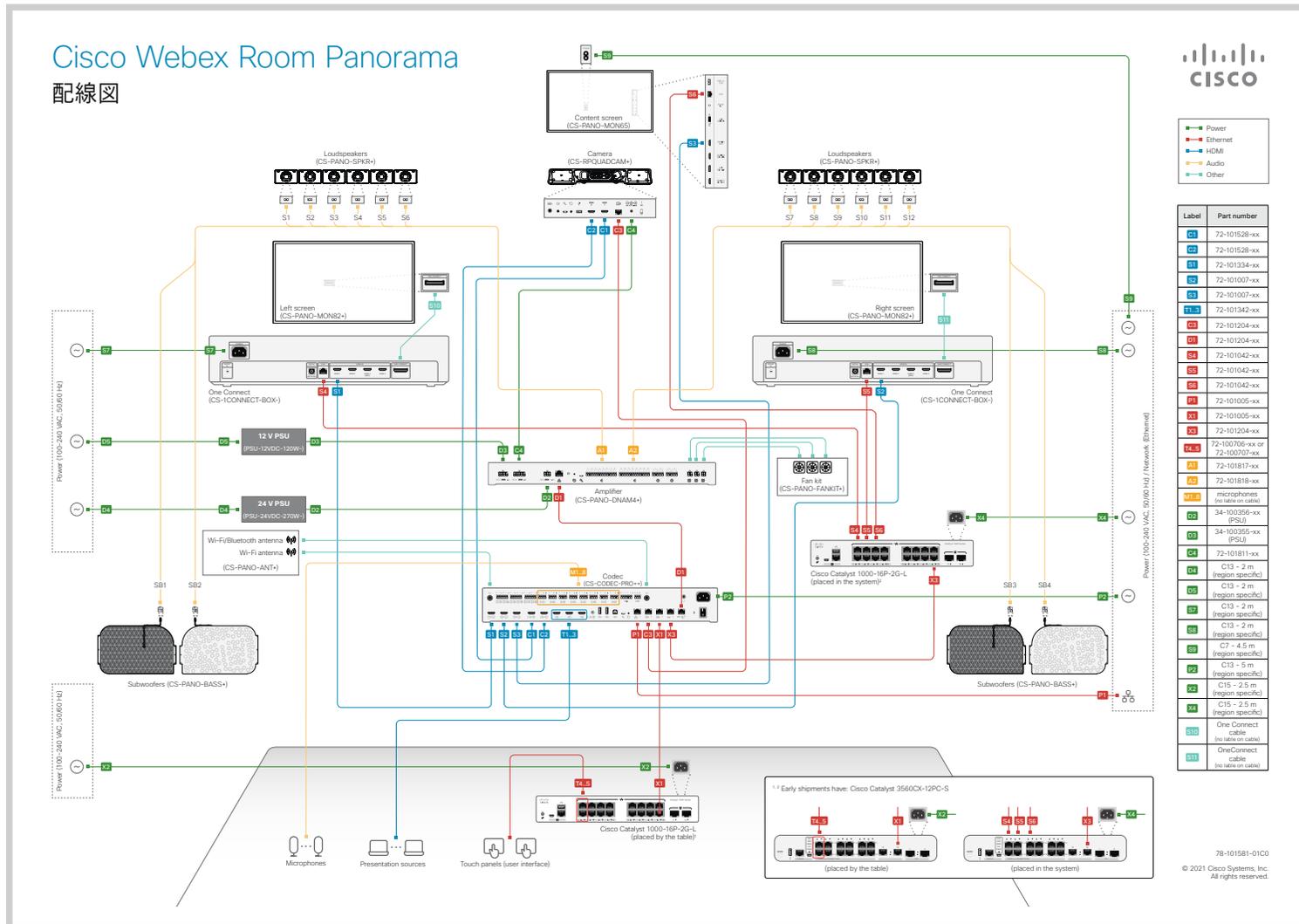
たとえば、このラベルのペアは、コーデックとカメラ間の HDMI ケーブルの 1 つで使用されています。



# 配線図

配線図は、ケーブル接続を識別しやすくするために重要です。

フルサイズのバージョンは、<https://www.cisco.com/go/panorama-installation> で参照できます



# グリル

スピーカーグリル.....	9
デコグリル.....	12

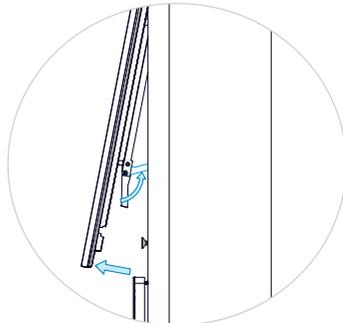
## スピーカーグリル (1/3 ページ)

スピーカーグリルは、メイン画面の上であり、スピーカーを覆っています。マグネットで固定された 2 つの部品が含まれます。

PID: CS-PANO-GRILL= (スピーカーグリルとデコグリルの両方を含みます)

### 1. コンテンツ画面を外側に傾ける

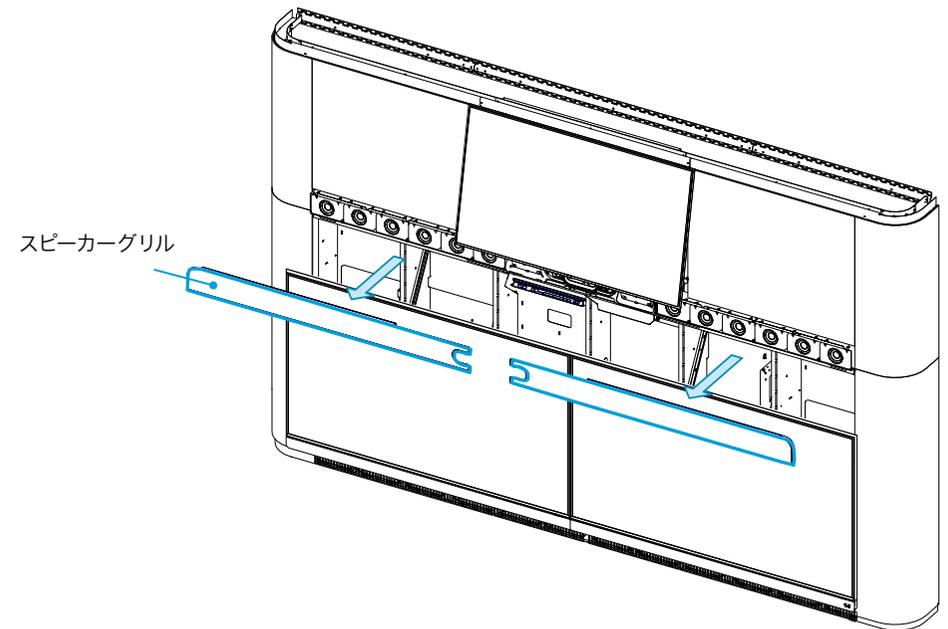
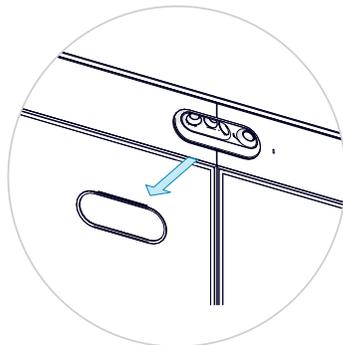
画面の後ろのレバーを持ち上げ、傾斜位置で画面を固定します。



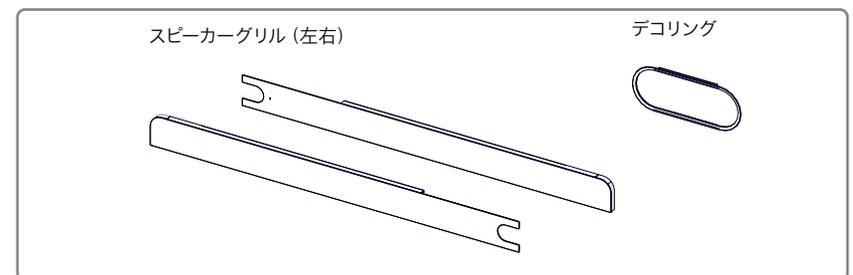
側面図

### 2. メイン画面を下向きに動かす

デコグリルの下部にある持ち手を使用して、両方のメイン画面を下方向に引っ張ります。



### 3. デコリングを外す

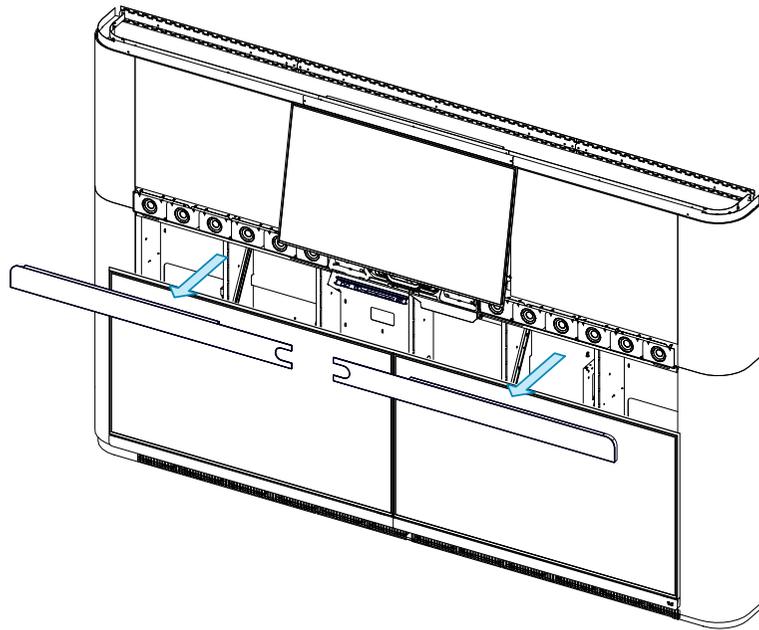


## スピーカーグリル (2/3 ページ)

### 4. スピーカーグリルを取り外す

スピーカーグリルは中央で分割され、各部分は、マグネットで固定されます。

両手で幅広につかみ、一度に 1 つの側を取り外します。グリルの下に指をかけて、引き出してから上に引っ張ります。グリルが外れます。

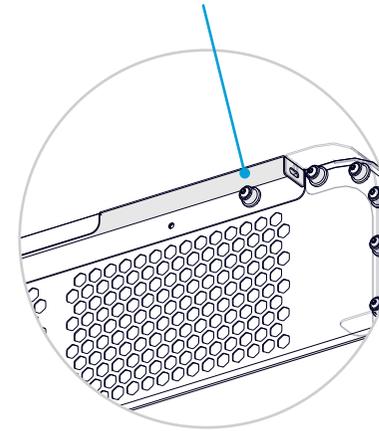


### 5. 新しいスピーカーグリルを取り付ける

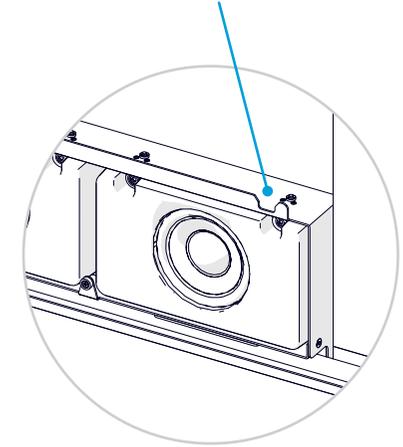
新しいグリルを一度に片面ずつスピーカーの正面に配置します。グリルのプラスチック製のワッシャがスピーカーの上のスロットに収まるように注意してください。

グリルの内側のプラスチック製のワッシャ

スピーカーの上のスロット

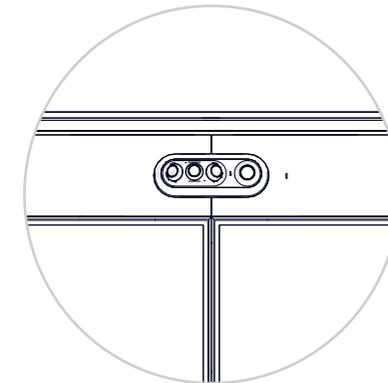


グリル、背面図。



スピーカーの土台、正面図。

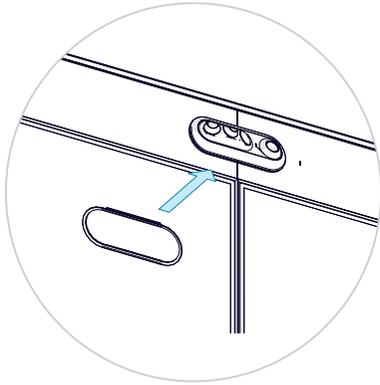
グリルの分割線を画面の間の隙間に合わせます。可能な限りきつくしてください。



## スピーカーグリル (3/3 ページ)

### 6. デコリングを配置する

カメラの周りにデコリングを配置します。リングは、グリルとカメラの間の的確な遷移を示します。



デコリング

### 7. メイン画面を上に移動する

持ち手を使用して画面を通常の位置まで押し上げます。

### 8. コンテンツ画面を後ろに傾ける

コンテンツ画面を少し外側に引っ張って、両側面のレバーを放すことができますようにします。次に、画面を垂直位置にそっと移動させます。

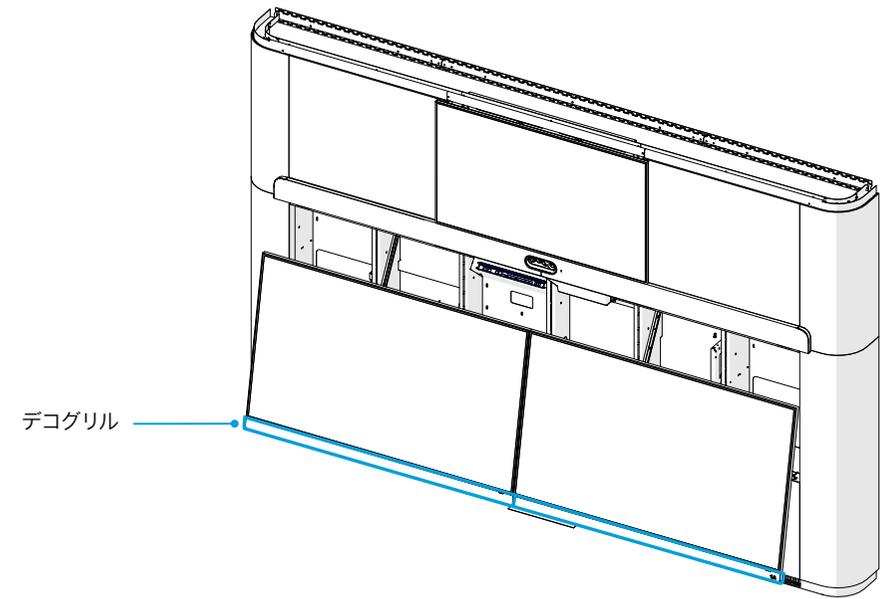
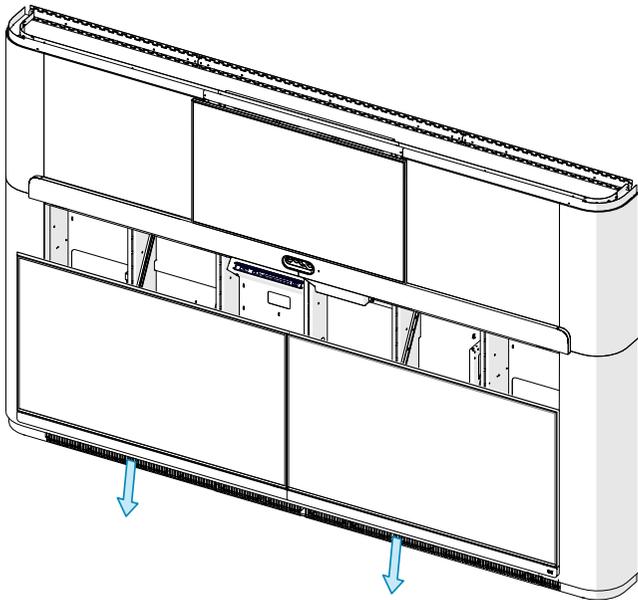
## デコグリル (1/4 ページ)

デコグリルはメイン画面の下にあります。中央で分割され、各部分は 4 個のブラケットで画面に取り付けられます。

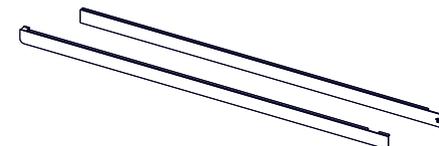
PID: CS-PANO-GRILL= (スピーカグリルとデコグリルの両方を含みます)

### 1. メイン画面を下に移動する

デコグリルの下部にある持ち手を使用して、両方のメイン画面を下方向に引っ張ります。



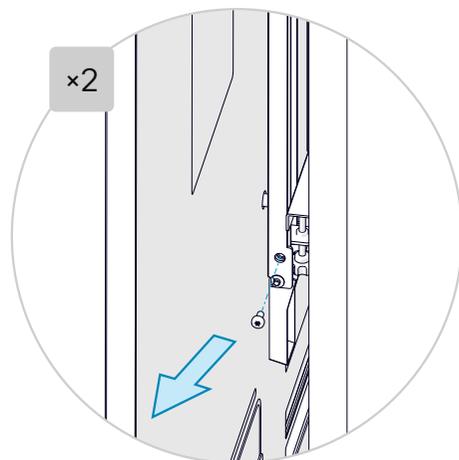
デコグリル (左右)



## デコグリル (2/4 ページ)

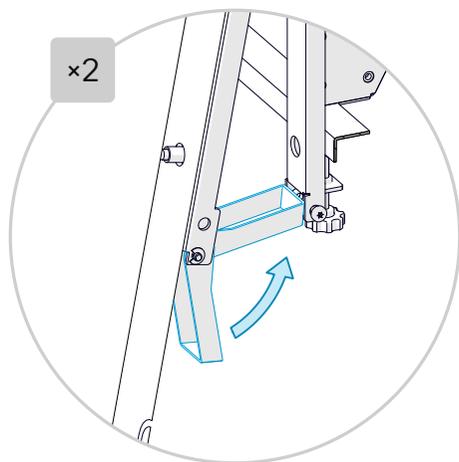
### 2. メイン画面の後ろにある角ロックネジを外す

これらのネジは画面を垂直位置に保持しています。画面を外側に傾けることができるようにネジを緩めます。



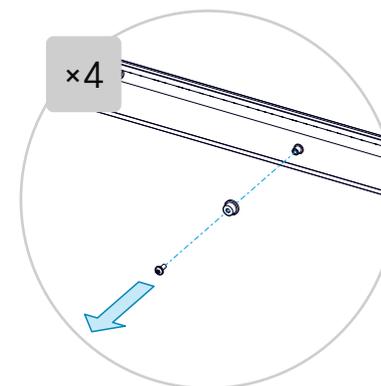
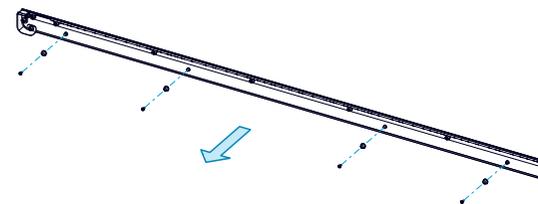
### 3. メイン画面を外側に傾ける

画面が傾斜位置で固定されるまで、画面のいずれかの側にあるレバーを持ち上げます。



### 4. 古いグリルを画面から取り外す

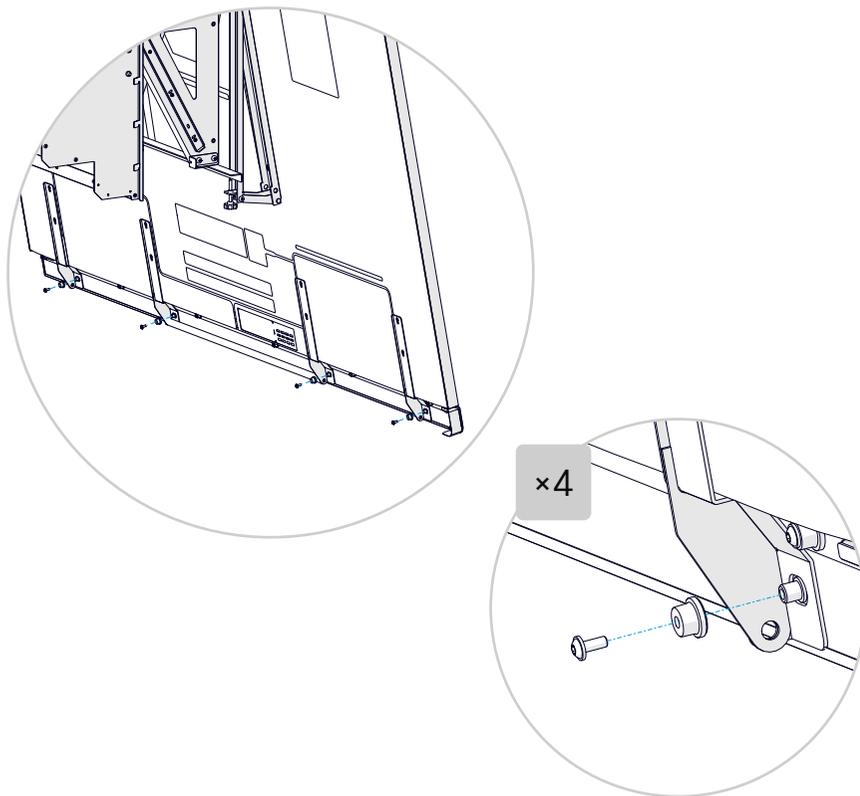
図に示すように、4本のネジとスペーサをデコグリルから取り外し、古いグリルを取り外します。ネジとスペーサは、画面に新しいグリルを取り付ける際に再使用します。



## デコグリル (3/4 ページ)

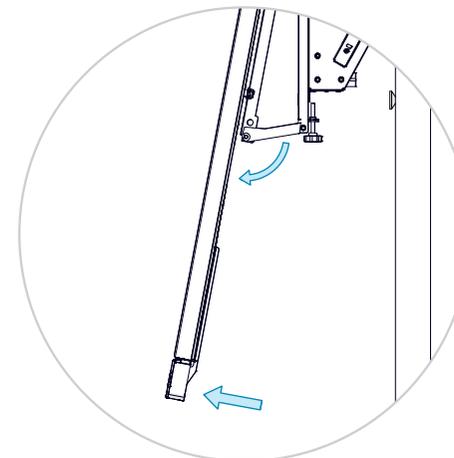
### 5. 新しいグリルを画面に取り付ける

- 正面から、ブラケットの穴に新しいグリルを掛けます。
- 背面から、取り外したのと同じネジとスペーサで、画面にグリルを固定します。
- ネジを締める前に、グリルを押し上げて、中央方向に位置合わせします。

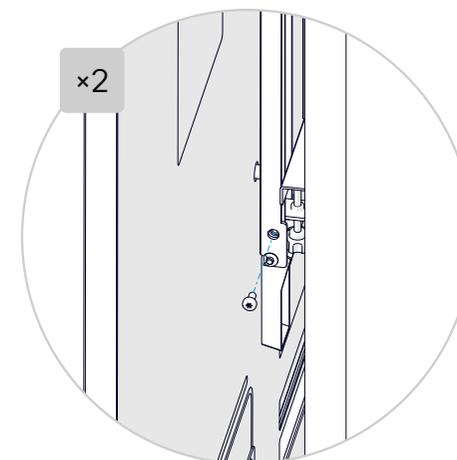


### 6. 画面を垂直位置にロックする

- 両側面のレバーを放せるように、画面を少し外側に引っ張ります。  
次に、画面を垂直位置にそっと移動させます。



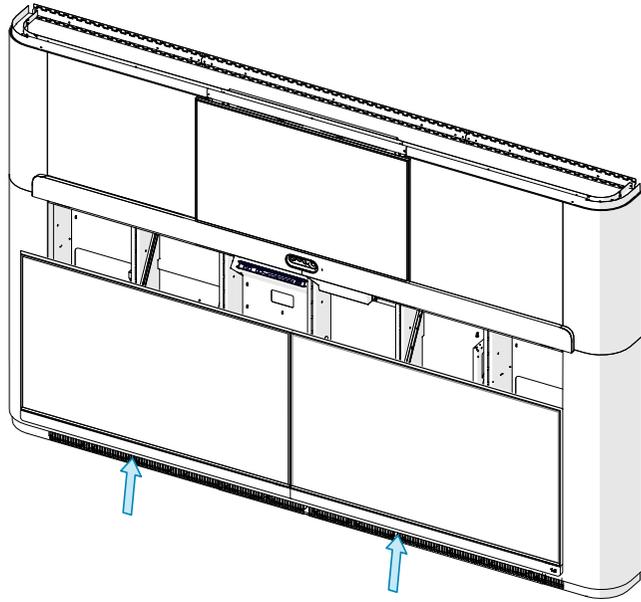
各レバーを放した位置に 1 本のネジでロックします。これにより、画面が垂直位置 (傾斜なし) で固定します。



## デコグリル (4/4 ページ)

### 7. 画面を上に移動する

持ち手を使用して画面を通常の位置まで押し上げます。



# 画面

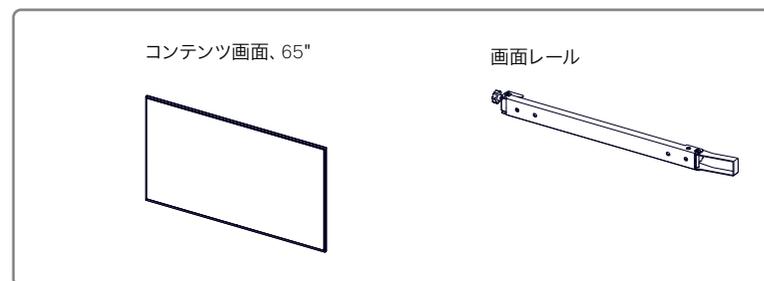
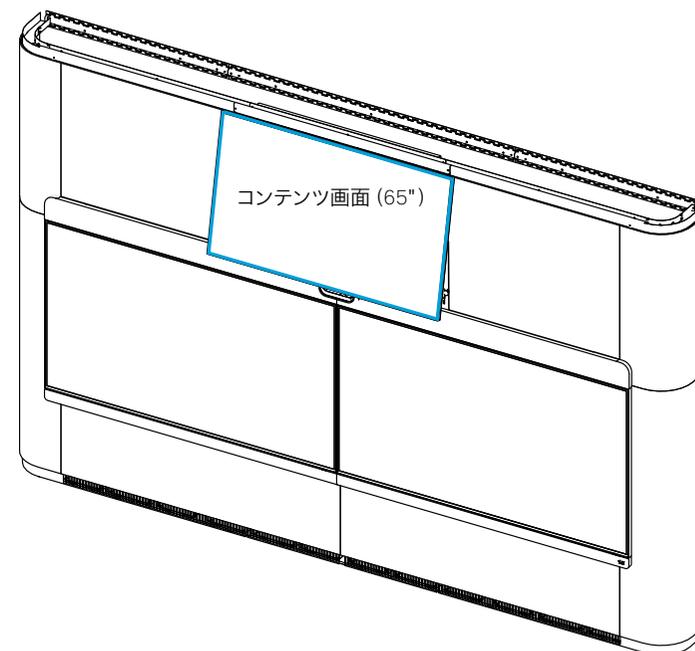
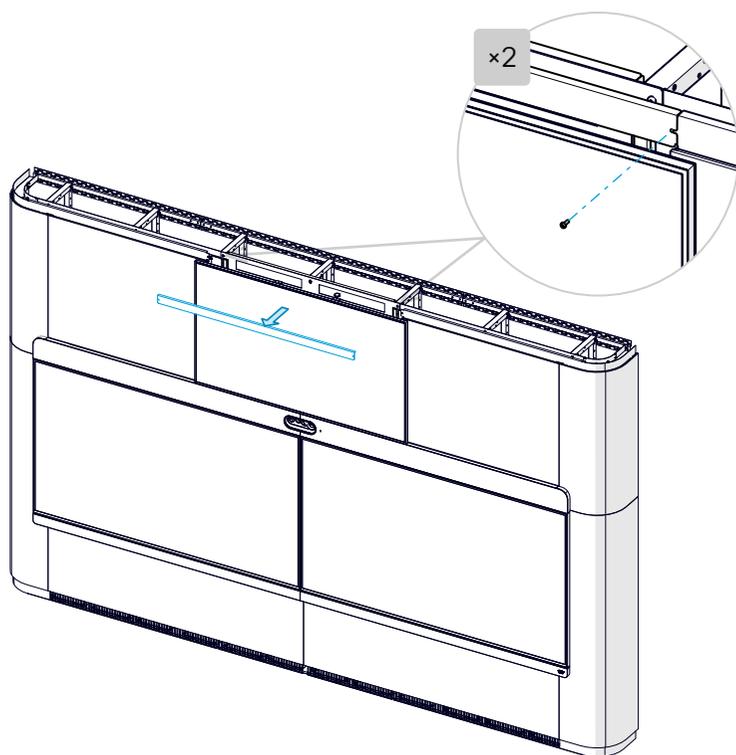
コンテンツ画面 .....	17
メイン画面 .....	21
One Connect ボックス .....	33
One Connect ケーブル .....	36

## コンテンツ画面 (1/4 ページ)

コンテンツ画面は小さな画面で、システムの上部に取り付けられます。

- ・ CS-PANO-MON65= (コンテンツ画面、65")
- ・ CS-PANO-VESA= (画面レール)

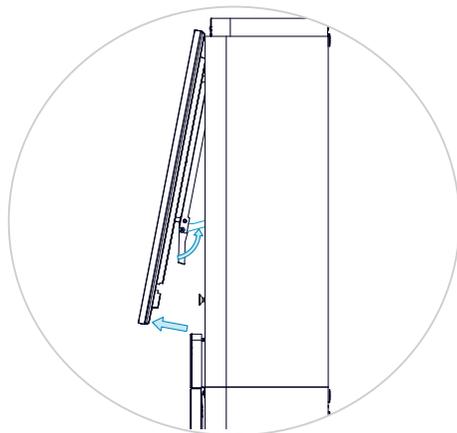
### 1. 上部トリムの中央部分を取り外す



## コンテンツ画面 (2/4 ページ)

### 2. コンテンツ画面を外側に傾ける

画面の後ろのレバーを持ち上げ、傾斜位置で画面を固定します。



側面図

### 3. 画面の電源を切り、ケーブルを外す

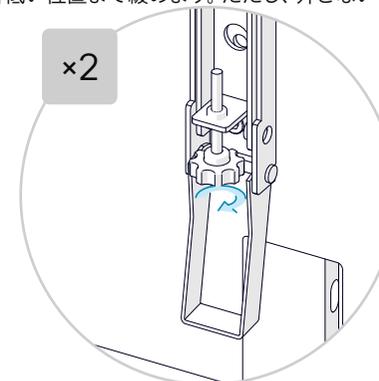
すべてのケーブルを外します。

- ・ 1x HDMI (S3)
- ・ 1x イーサネット (S6)
- ・ 1x 電源 (S9)

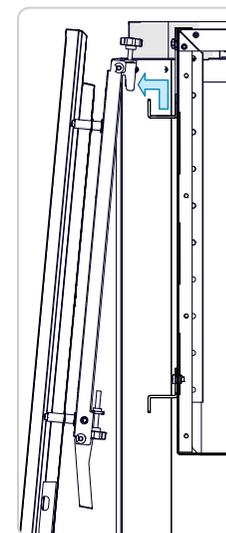
ケーブル配線の情報については、[配線図](#)を参照してください。

### 4. ブラケットから画面を外す

画面の後ろのつまみネジを一番低い位置まで緩めます。ただし、外さないでください。



### 5. ブラケットから画面を持ち上げる



側面図

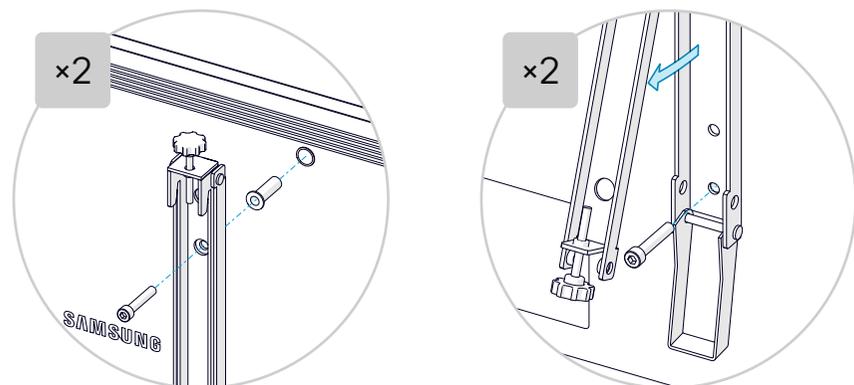
## コンテンツ画面 (3/4 ページ)

### 6. 古い画面からレールを取り外して、新しい画面に固定する

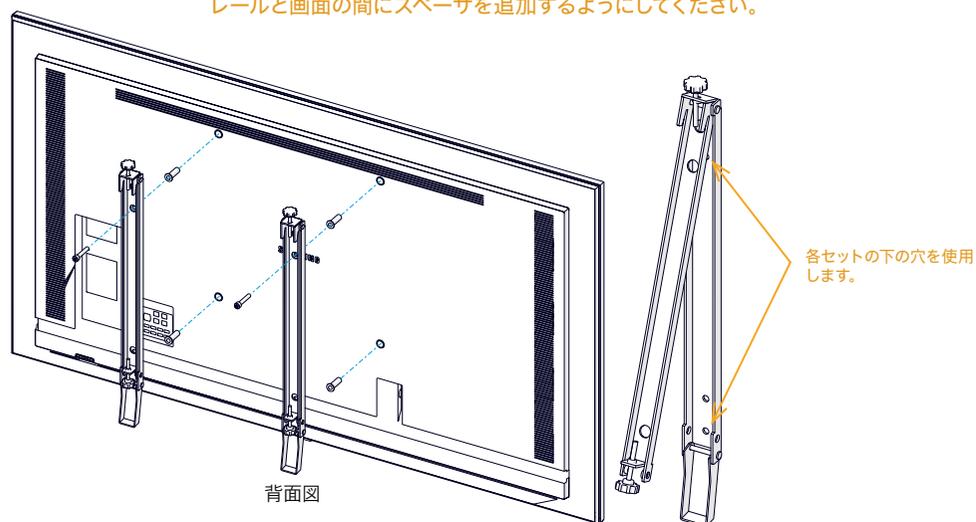
古い画面からレールを外します。

各レールを 2 本のネジで新しい画面に固定します。

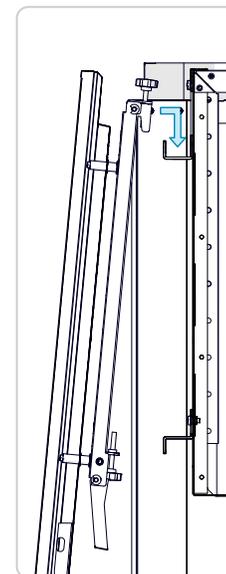
レールの外部を持ち上げると、下部のネジにアクセスできます。



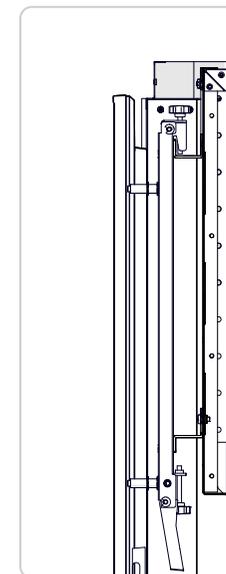
レールと画面の間にスペーサを追加するようにしてください。



### 7. 画面をブラケットの上に乗せる



画面をブラケットに乗せる  
(側面図)

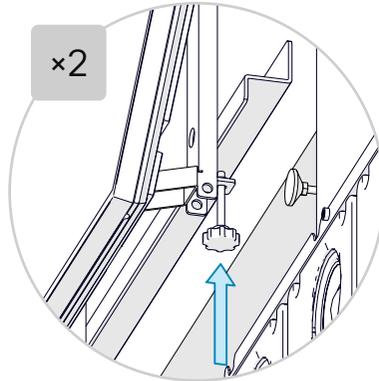


固定された画面 (側面図)

## コンテンツ画面 (4/4 ページ)

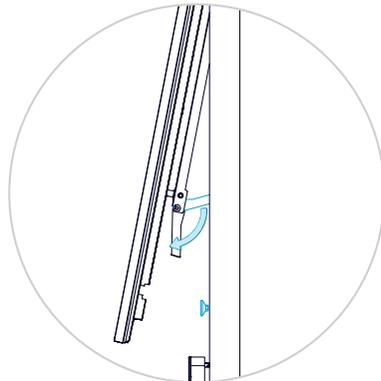
### 8. 画面を下部のブラケットに固定する

画面が下部のブラケットに固定されるように、つまみネジを締めます。



### 9. 画面を傾けて戻す

コンテンツ画面を少し外側に引っ張って、両側面のレバーを放すことができますようにします。次に、画面を垂直位置にそっと移動させます。



側面図

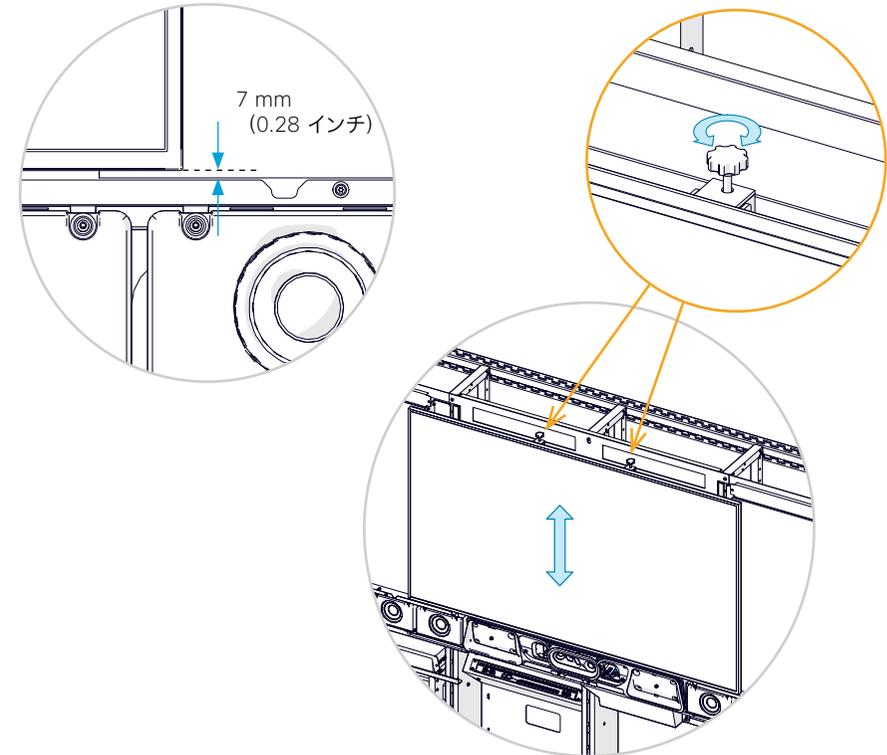
### 10. ケーブルを接続する

配線図に従って、ケーブルをコンテンツ画面に接続します。

- ・ 1x HDMI (S3) 1x イーサネット (S6) 1x 電源 (S9)

### 11. 画面の高さを調整する

場合によっては画面の高さを調整する必要があります。その場合は、画面の上部にある 2 本つまみネジを使用します。画面とスピーカーの土台の間隙間は、7 mm (0.28 インチ) である必要があります。



### 12. 上部トリムの中央部分を取り付ける

### 13. 画面を調整する

画面の電源をオンにし、調整を実行します。詳細については、『Room Panorama スタートアップガイド』を参照してください。

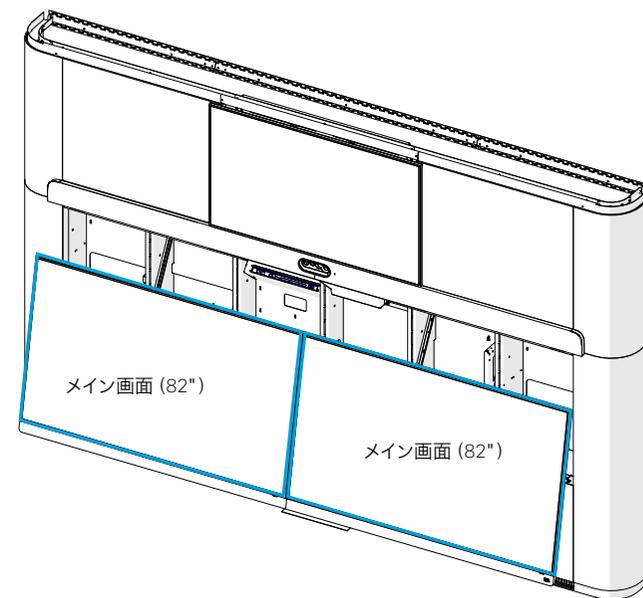
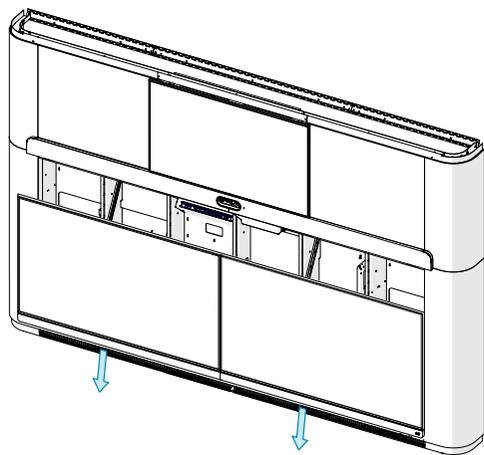
## メイン画面 (1/12 ページ)

メイン画面は中央にある 82 インチの 2 つの画面です。

- ・ CS-PANO-MON82= (メイン画面、82")
- ・ CS-PANO-VESA= (65"/82" 用の画面レール)
- ・ CS-MON82-REMOTE= (82" 画面用のリモート制御)

### 1. メイン画面を下向きに動かす

デコグリルの下部にある持ち手を使用して、両方のメイン画面を下方向に引っ張ります。



### 2. One Connect ボックスの電源を切る

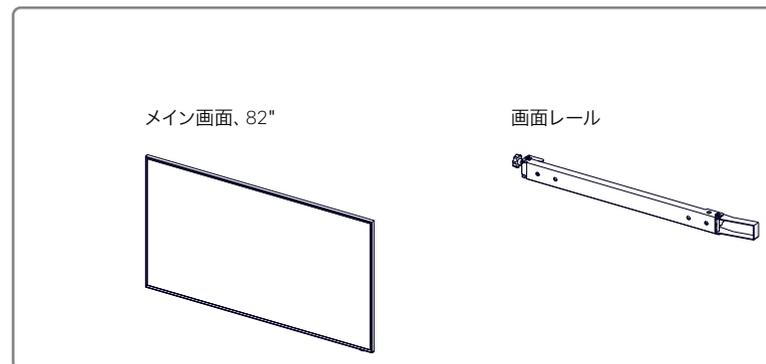
取り外すメイン画面の側面にある One Connect ボックスの電源を切ります。配線図を参照してください。

左画面:

- ・ One Connect ボックス電源ケーブル (S7)

右画面:

- ・ One Connect ボックス電源ケーブル (S8)



## メイン画面 (2/12 ページ)

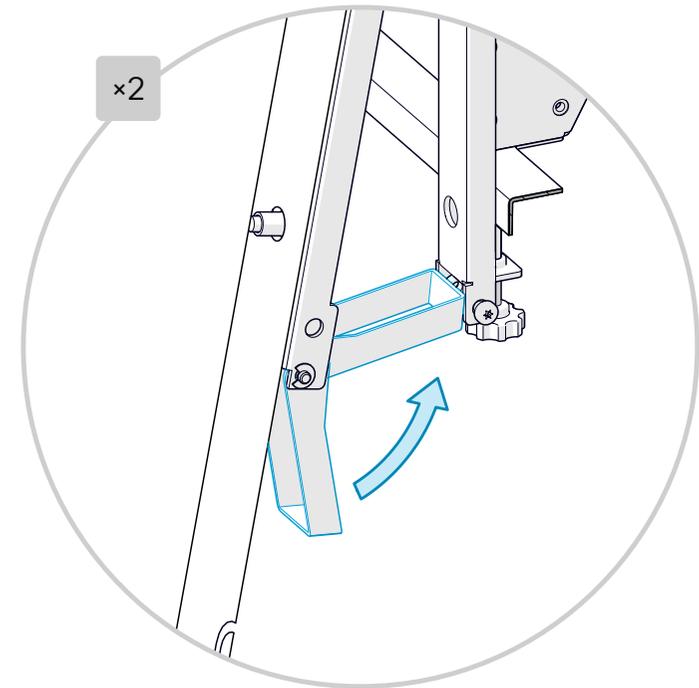
### 3. 画面の後ろにある角ロックネジを外す

これらのネジは画面を平らな位置に保持しています。画面を外側に傾けることができるようにネジを緩めます。



### 4. メイン画面を外側に傾ける

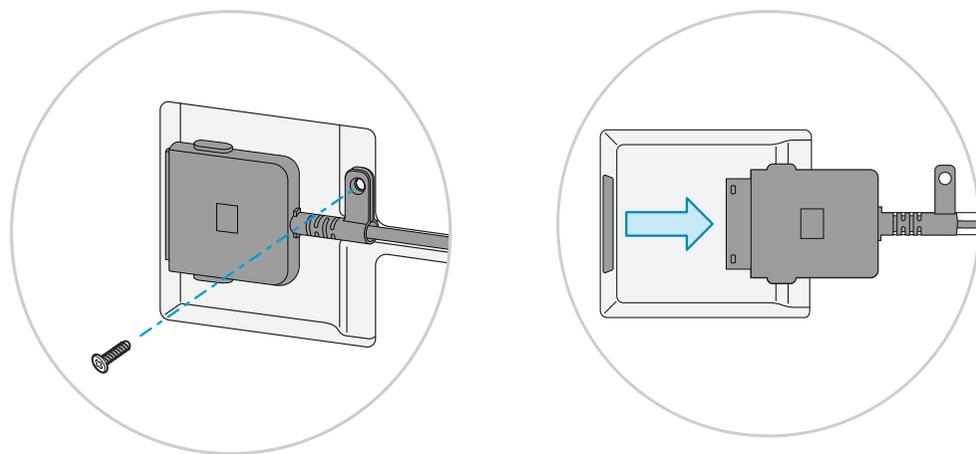
画面のいずれかの側にあるレバーを持ち上げて、画面を傾斜位置で保持します。



## 5. メイン画面からケーブルを取り外す

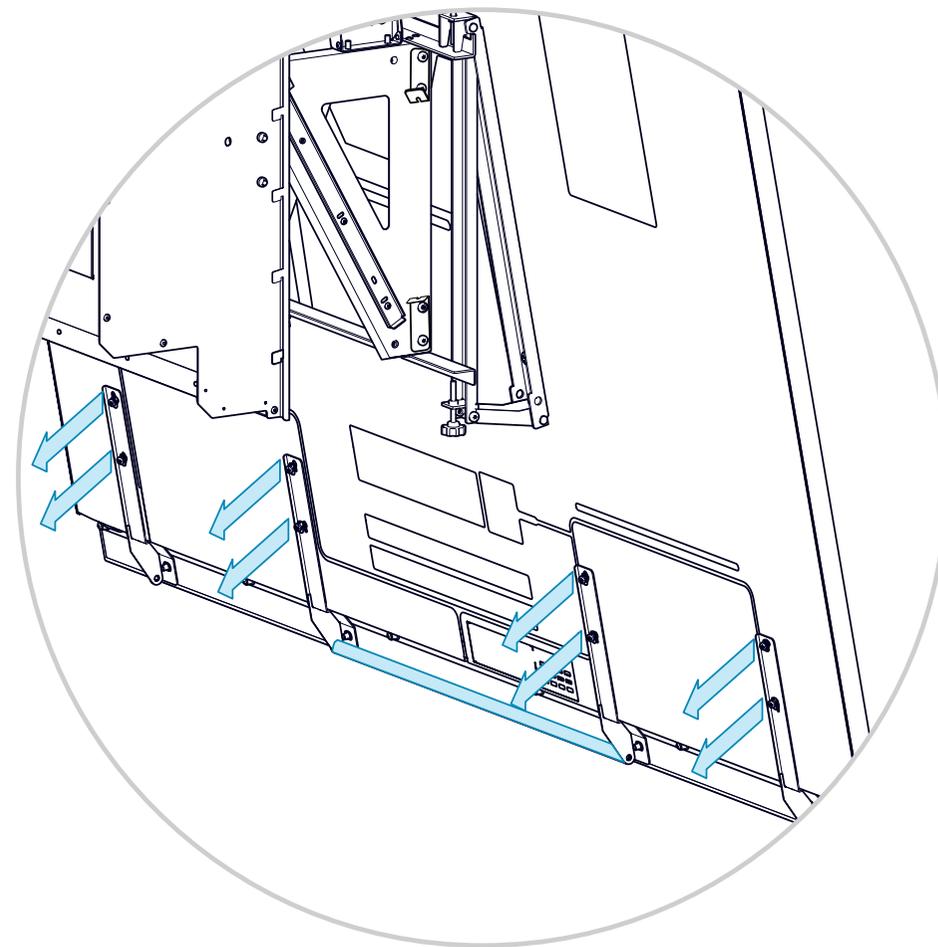
One Connect ケーブルを取り外す場合は、注意してください。壊れやすいため、過度に曲げないようにしてください。

One Connect ケーブルを取り外すには、まず画面から取り外す必要があります。ソケットから引き出すときに、コネクタの側面を押し込みます。



## 6. デコグリルと持ち手を保持しているブラケットを取り外す

ブラケットを保持しているネジを緩めます。ブラケットが下に落ちたら、グリルと持ち手も一緒に画面から取り外します。



背面図

## 7. 画面取り付け安全ブラケットをセーフモード位置に動かす

画面が掛かっていないときは、画面取り付け安全ブラケットを常にセーフモード位置にする必要があります。そうしないと、怪我のリスクがあります。

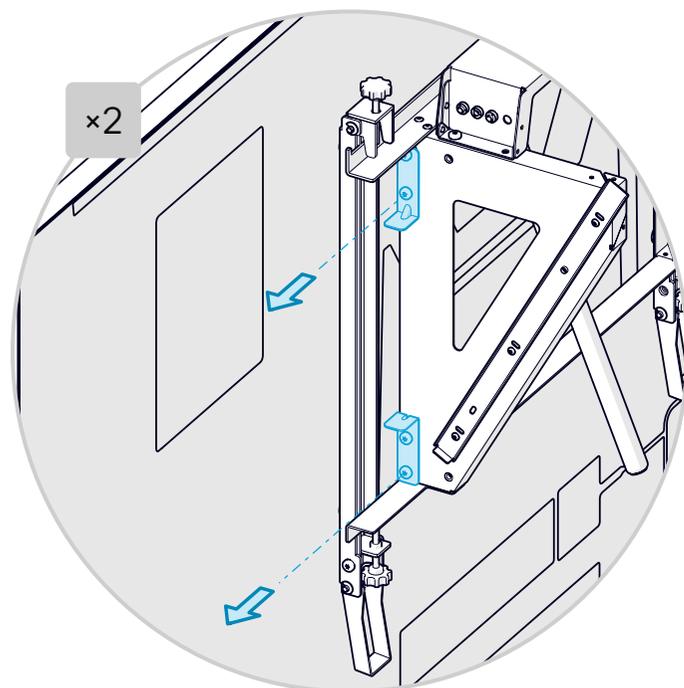
各画面取り付けモジュールには、モジュールに画面が掛かっていないときに必要な 4 つの画面取り付け安全ブラケットがあります。画面取り付け安全ブラケットをセーフモード位置 (水平位置) に移動して、画面を取り外す準備をします。

画面取り付けモジュールの両側面で、この手順を繰り返します。

怪我のリスクを避けるために:

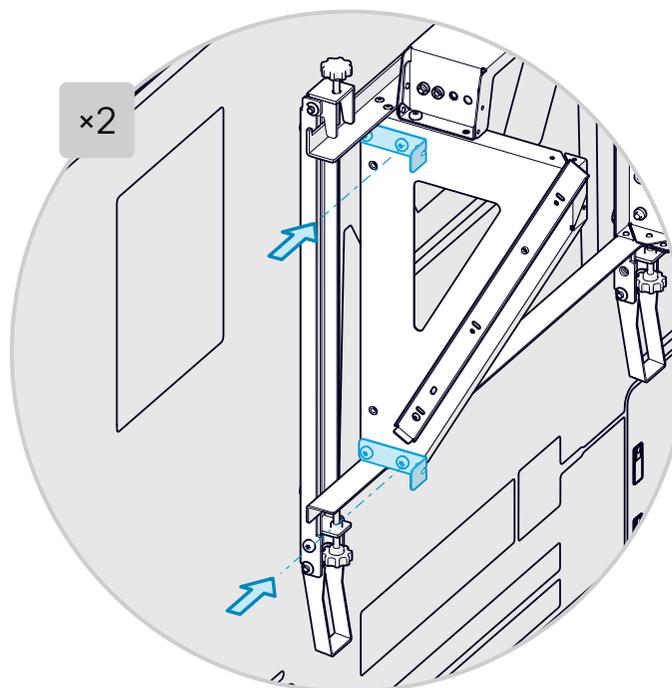
- 画面が画面取り付けモジュールに掛かっていないときは、画面取り付け安全ブラケットをセーフモード (水平位置) から絶対に動かさないでください。
- 画面取り付けモジュールから画面を取り外す必要がある場合は、常に画面取り付け安全ブラケットをセーフモード位置に戻してから、画面を持ち上げてください。

動作モード - 垂直位置



- a. 画面取り付けの各側面に 2 つのネジがあります。各ブラケットから 1 本のネジを外します。

セーフモード - 水平位置

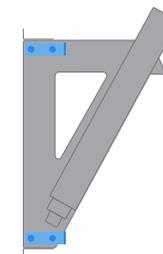


- b. 各ブラケットの残りのネジを緩め、ブラケットを水平位置に回転します。  
c. 取り外した 2 本のネジを追加し、すべてのネジをブラケットでセーフモード位置に締めます。  
d. 画面取り付けの反対側で同じ操作を行います。



画面を取り付ける前または取り外す前に、4 つのすべての安全ブラケットがセーフモードになっている必要があります。

セーフモード

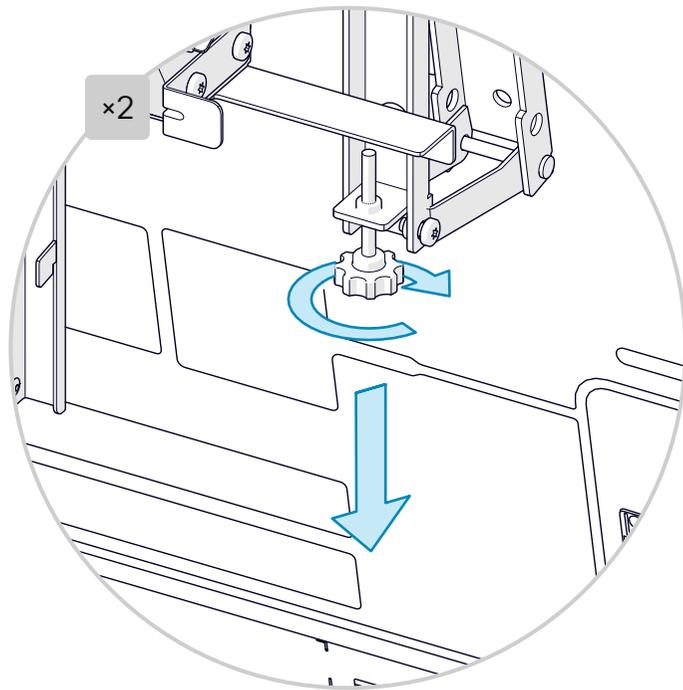


動作モード



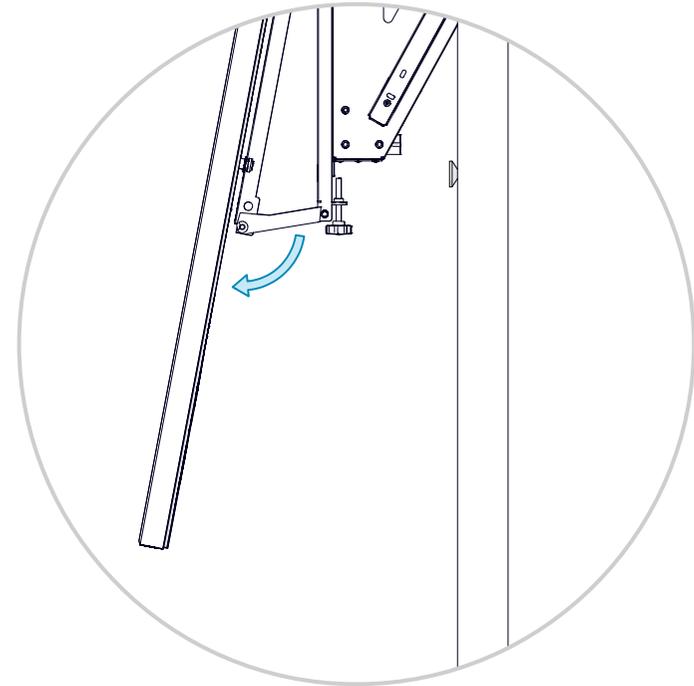
## 8. ブラケットから画面を外す

画面の両側面のつまみネジを一番低い位置まで緩めます。ただし、外さないでください。



両側面のレバーを放せるように、画面を少し外側に引っ張ります。

次に、画面を垂直位置にそっと移動させます。



## 9. 画面を持ち上げる (2 人)

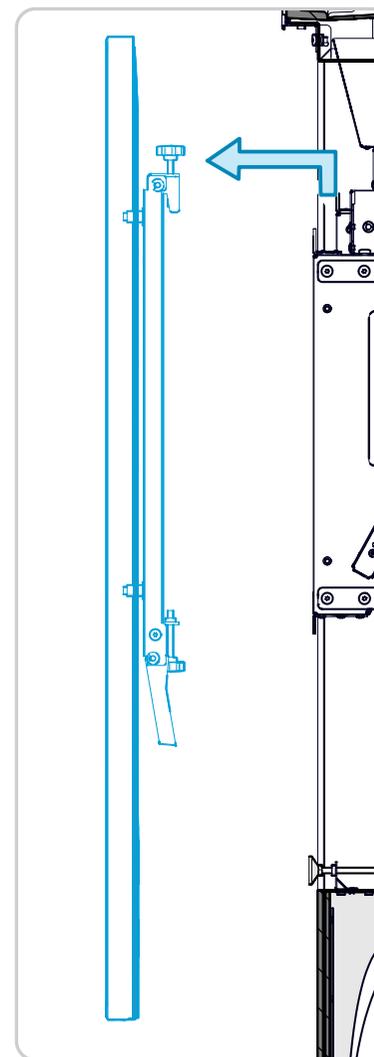
画面を持ち上げる前に、次の点に注意してください。

- ・ 画面を取り外す前に、4 個の画面取り付け安全ブラケットすべてがセーフモード位置にある必要があります。そうしないと、怪我のリスクがあります。前の手順を確認します。
- ・ 画面の下部にボタンがあり、床に立てた場合に損傷を受ける可能性があります。支持物 (ダンボールなど) を使用して画面を床に配置し、ベースが床に触れないようにします。

2 人で、マウントから画面を持ち上げて、支持物の上に画面を配置します。

### 怪我のリスクを避けるために:

- ・ 画面が画面取り付けモジュールに掛かっていないときは、画面取り付け安全ブラケットをセーフモード (水平位置) から絶対に動かさないでください。
- ・ 画面取り付けモジュールから画面を取り外す必要がある場合は、常に画面取り付け安全ブラケットをセーフモード位置に戻してから、画面を持ち上げてください。

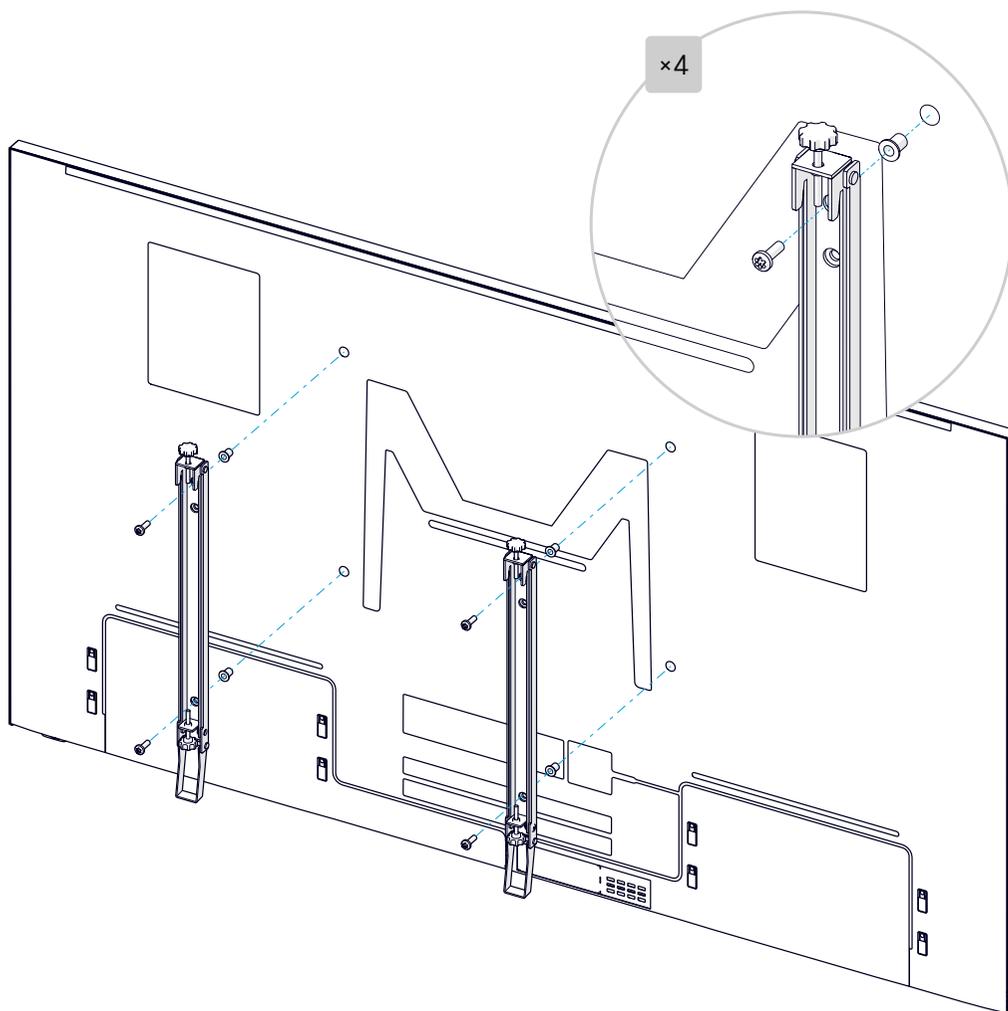


画面をブラケットに乗せる  
(側面図)

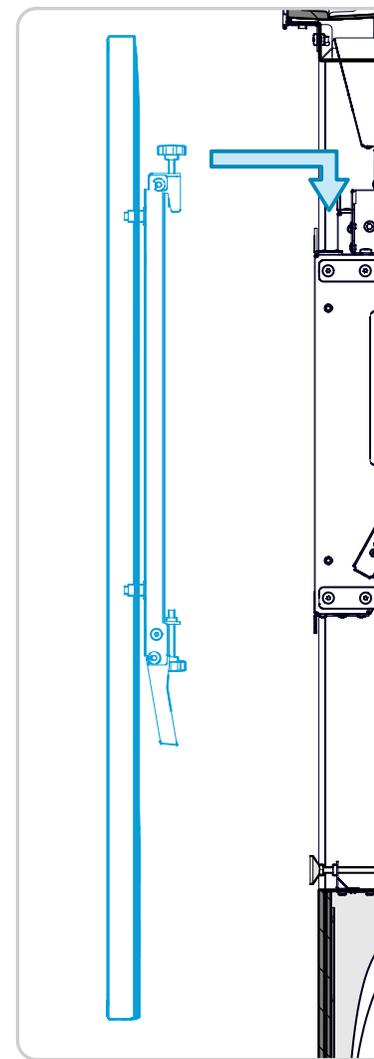
## メイン画面 (7/12 ページ)

### 10. 古い画面からレールを取り外して新しい画面に配置する

スペーサが落ちるので、レールを取り外す際は注意してください。スペーサを捕らえて、新しい画面上でレールと画面の間に追加します。



### 11. 画面取り付けモジュールに画面を掛ける (2人)



画面をブラケットに乗せる  
(側面図)

## 12. 画面取り付け安全ブラケットを動作位置に移動する

画面がしっかりと所定の位置に配置されたら、画面取り付け安全ブラケットをセーフモード位置から取り外し、動作モード位置に移動します。そうしないと、画面を壁の方向に完全に押し込むことができません。

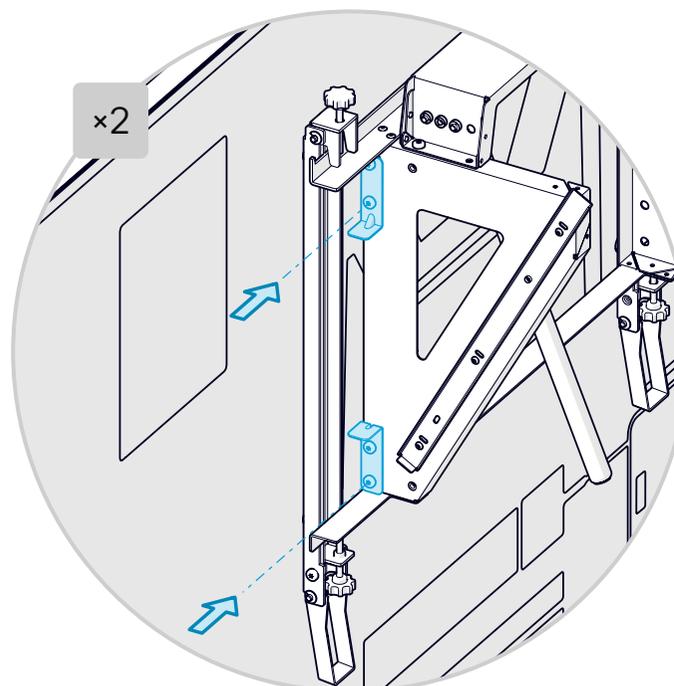
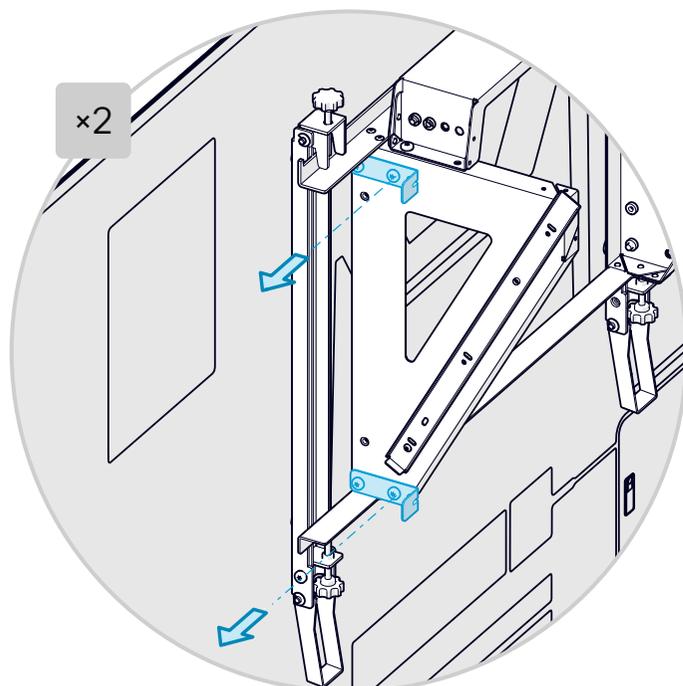
各画面取り付けには、4 個の画面取り付け安全ブラケットが含まれています。画面取り付けモジュールの両側面で、この手順を繰り返します。

怪我のリスクを避けるために：

- 画面が画面取り付けモジュールに掛かっていないときは、画面取り付け安全ブラケットをセーフモード（水平位置）から絶対に動かさないでください。
- 画面取り付けモジュールから画面を取り外す必要がある場合は、常に画面取り付け安全ブラケットをセーフモード位置に戻してから、画面を持ち上げてください。

セーフモード - 水平位置

動作モード - 垂直位置



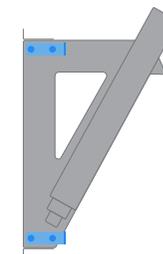
- 画面をそっと下方向に引っ張ります。
- 画面取り付けの各側面に 2 つのネジがあります。各ブラケットから 1 本のネジを外します。

- 各ブラケットの残りのネジを緩め、ブラケットを垂直位置に回転します。
- 取り外した 2 本のネジを追加し、すべてのネジをブラケットで動作モード位置に締めます。
- 画面取り付けモジュールの反対側で同じ操作を行います。



画面を取り付ける前または取り外す前に、4 つのすべての安全ブラケットがセーフモードになっている必要があります。

セーフモード



動作モード



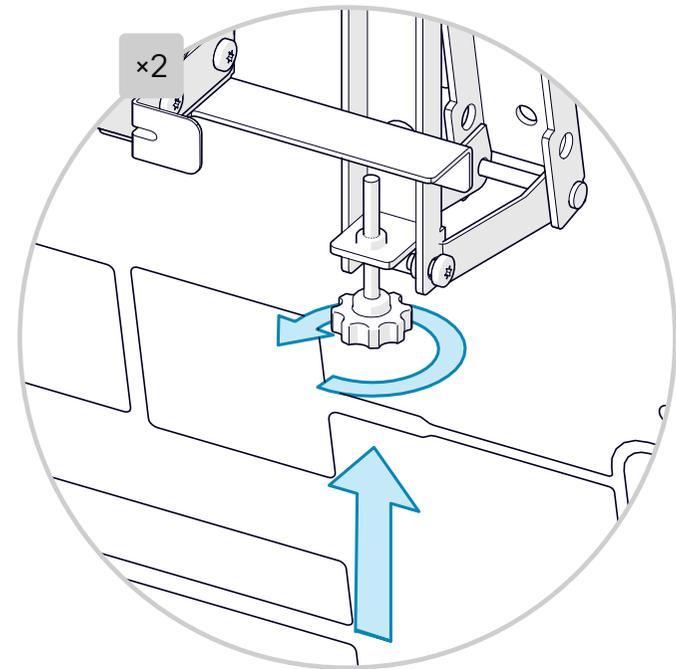
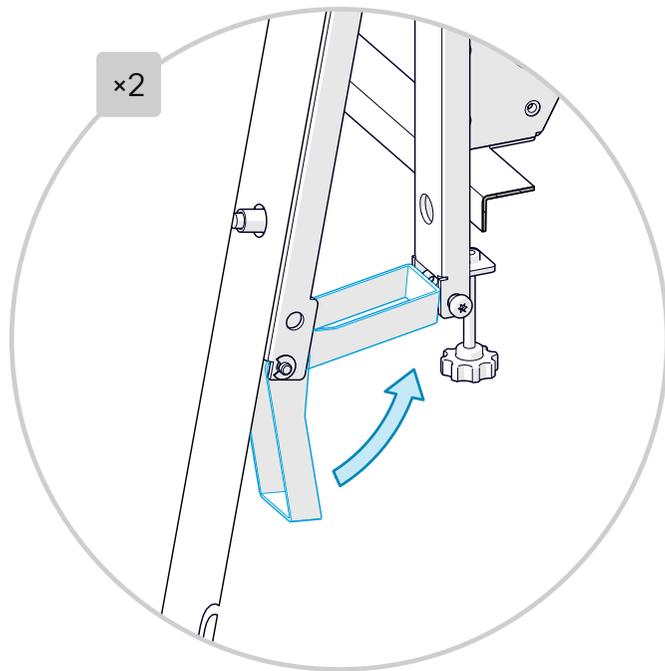
## メイン画面 (9/12 ページ)

### 13. 画面を固定する

画面の下端を持ち上げて慎重に傾けます。

画面レールのレバーを使用して、画面を傾斜位置で固定します。

つまみネジを締めて、画面をブラケットに固定します。



## メイン画面 (10/12 ページ)

### 14. One Connect ケーブルをメイン画面に接続する

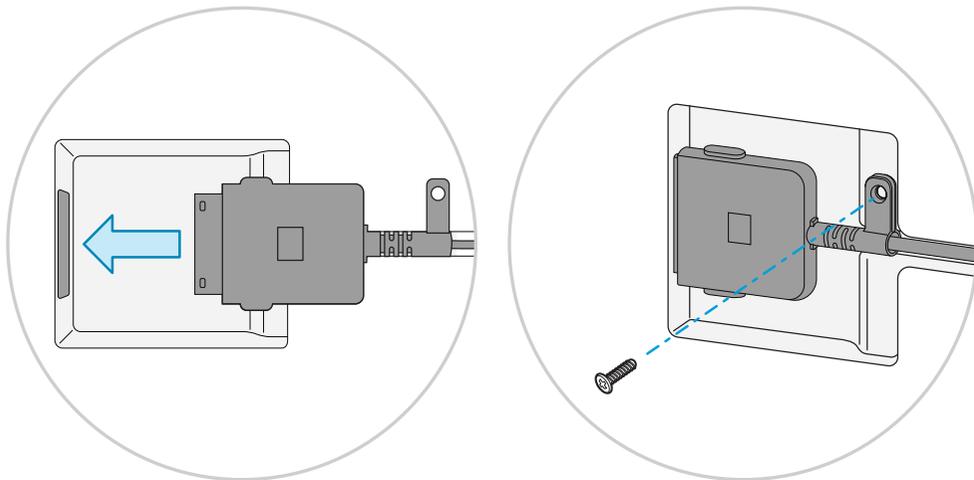
One Connect ケーブルは壊れやすいため、過度に曲げないように注意してください。

左画面:

- ・ 1x One Connect ケーブル (S10)

右画面:

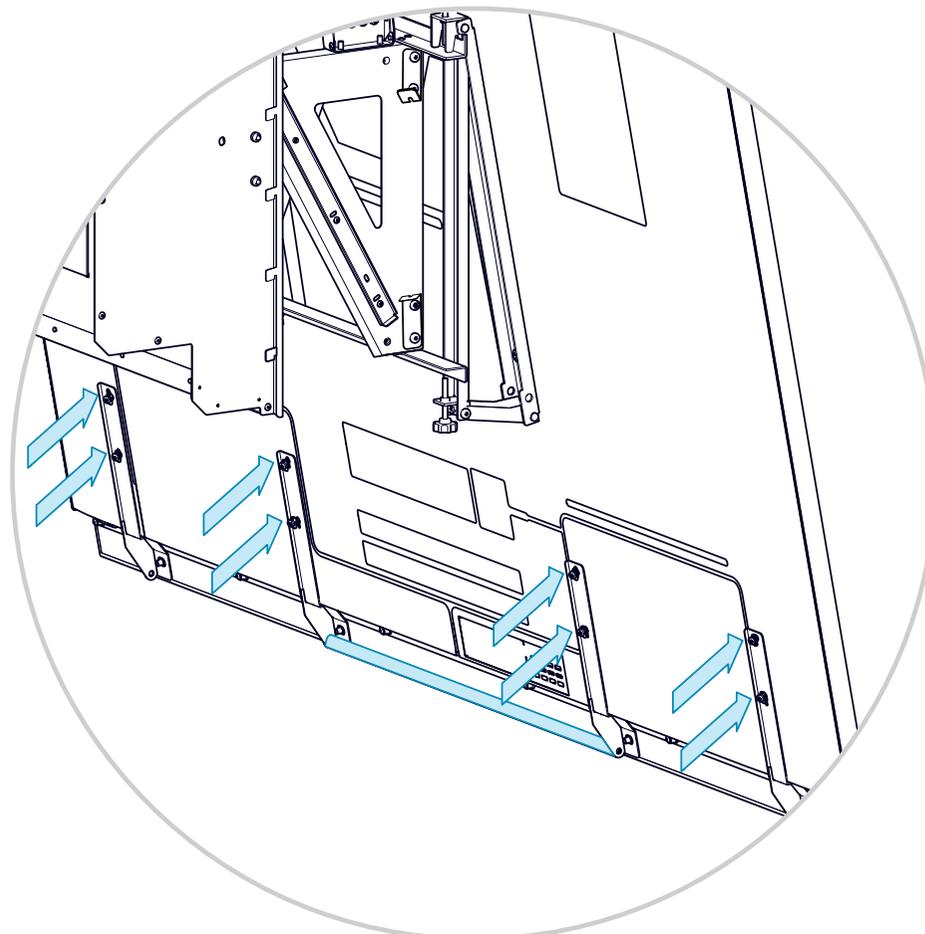
- ・ 1x One Connect ケーブル (S11)
- ケーブルコネクタをネジで画面に固定します。



### 15. デコグリルと持ち手を含むブラケットを新しい画面に取り付ける

4 個のブラケットを新しい画面に取り付けます。

デコグリルを画面の下で可能な限り上まで押し上げ、ネジを締めます。

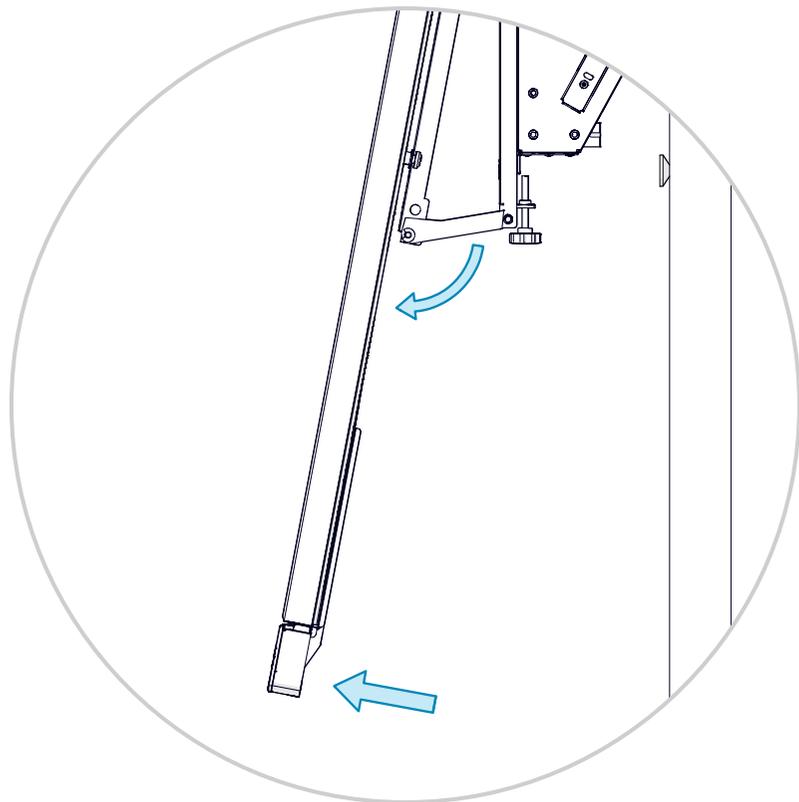


背面図

### 16. 画面を垂直位置にロックする

両側面のレバーを放せるように、画面を少し外側に引っ張ります。

次に、画面を垂直位置にそっと移動させます。



各レバーを放した位置に 1 本のネジでロックします。これにより、画面が垂直位置 (傾斜なし) で固定します。



## メイン画面 (12/12 ページ)

### 17. One Connect ボックスに電源を接続する

交換したメイン画面の側面にある One Connect ボックスに電源を接続します。配線図を参照してください。

左画面:

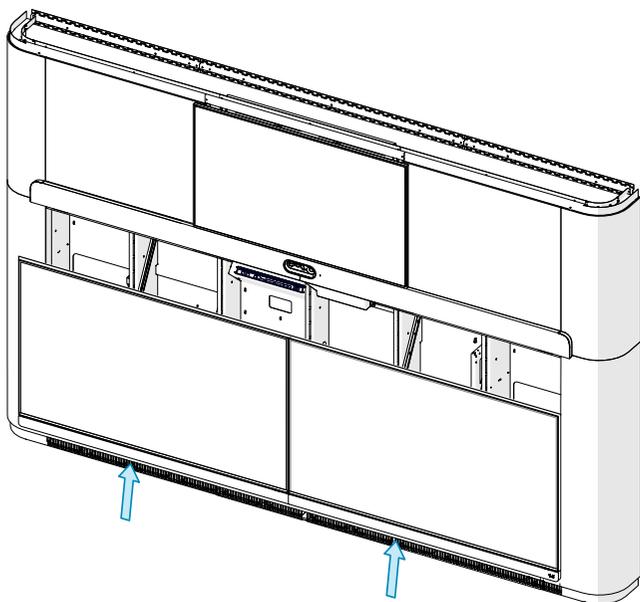
- ・ One Connect ボックス電源ケーブル (S7)

右画面:

- ・ One Connect ボックス電源ケーブル (S8)

### 18. 画面を上に移動する

持ち手を使用して画面を通常の位置まで押し上げます。また、中央の分割線に合うように画面を一緒に押し込みます。



### 19. メイン画面の電源をオンにする

画面が自動的にオンになります。オンにならない場合は、画面下のリモート制御またはボタンを使用して画面の電源をオンにします。

### 20. 新しい画面を調整する

リモート制御または電源ボタンを使用して画面の電源をオンにします。

調整の詳細については、『Room Panorama スタートアップガイド』を参照してください。

# One Connect ボックス (1/3 ページ)

One Connect ボックスは、画面への処理を提供します。

- ・ CS-1CONNECT-BOX= (メイン画面ごとに 1 つの One Connect ボックス)

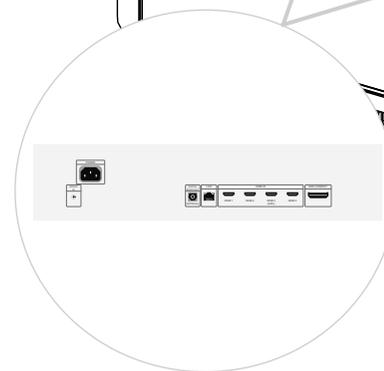
## 1. メイン画面と One Connect ボックスから電源を切る

壁面ソケットから One Connect ボックスへの電源を切ります。配線図を参照してください。

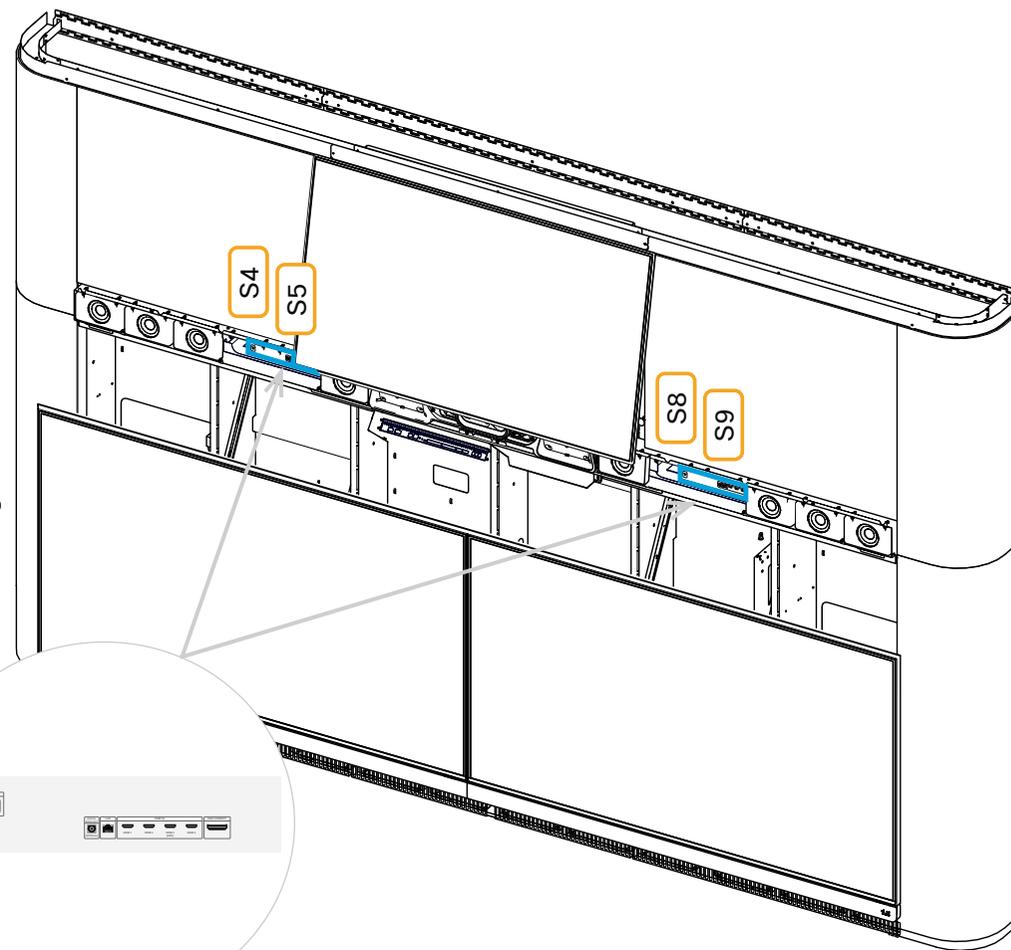
左の One Connect ボックス電源ケーブル (S7)

右の One Connect ボックス電源ケーブル (S8)

スピーカー  
S4 と S5 の  
後ろにある  
左の One  
Connect  
ボックス



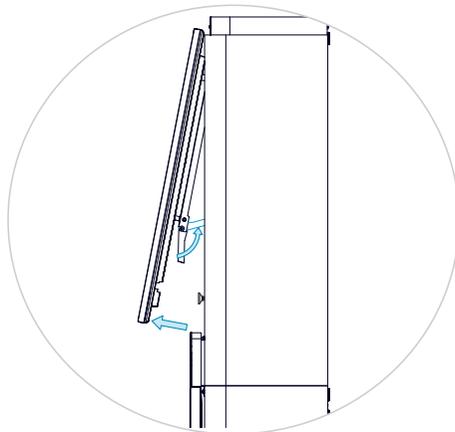
スピーカー S8 と  
S9 の後ろにある右  
の One Connect  
ボックス



## One Connect ボックス (2/3 ページ)

### 2. コンテンツ画面を外側に傾ける

画面の後ろのレバーを持ち上げ、傾斜位置で画面を固定します。



側面図

### 3. メイン画面を下向きに動かす

デコグリルの下部にある持ち手を使用して、両方のメイン画面を下方向に引っ張ります。

### 4. デコグリルとスピーカークリルを取り外す

スピーカークリルセクションの図を参照してください。

### 5. 2 つのスピーカーを取り外す

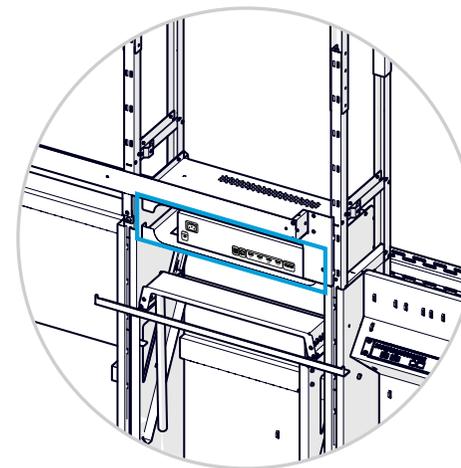
取り外す One Connect ボックスのある側で、カメラから外側に数えて、2 つ目と 3 つ目のスピーカーを取り外します。

左の One Connect ボックス : 2 つのスピーカー (S4、S5)

右の One Connect ボックス : 2 つのスピーカー (S8、S9)

### 6. One Connect ボックスからケーブルを外す

コネクタを見やすくするために One Connect ボックスを左側に引っ張り、ケーブルを外します。



One Connect ボックス、正面図

## One Connect ボックス (3/3 ページ)

### 7. 古い One Connect ボックスを取り外す

### 8. 新しい One Connect ボックスを取り外す

コネクタを外側に向けて、ディスプレイキャビティの上に One Connect ボックスを配置します。

### 9. 新しい One Connect ボックスにケーブルを接続する

配線図に従ってケーブルを接続します。

### 10. スピーカーをラックに戻す

左の One Connect ボックス:

- ・ 2x スピーカー (S4、S5)

右の One Connect ボックス:

- ・ 2x スピーカー (S8、S9)

### 11. スピーカーグリルとデコリングを再び取り付ける

詳細については、[スピーカーグリルセクション](#)を参照してください。

### 12. メイン画面を上に移動する

持ち手を使用して画面を通常の位置まで押し上げます。

### 13. コンテンツ画面を後ろに傾ける

コンテンツ画面を少し外側に引っ張って、両側面のレバーを放すことができますようにします。次に、画面を垂直位置にそっと移動させます。

### 14. メイン画面と One Connect ボックスに電源を接続する

壁面ソケットから One Connect ボックスに電源を接続します。[配線図](#)を参照してください。

左の One Connect ボックス電源ケーブル (S7)

右の One Connect ボックス電源ケーブル (S8)

### 15. メイン画面の電源をオンにする

画面が自動的にオンになります。オンにならない場合は、画面下のリモート制御またはボタンを使用して画面の電源をオンにします。

# One Connect ケーブル (1/4 ページ)

One Connect ケーブルは、One Connect ボックスから画面に電源、ビデオ、および制御信号を提供します。

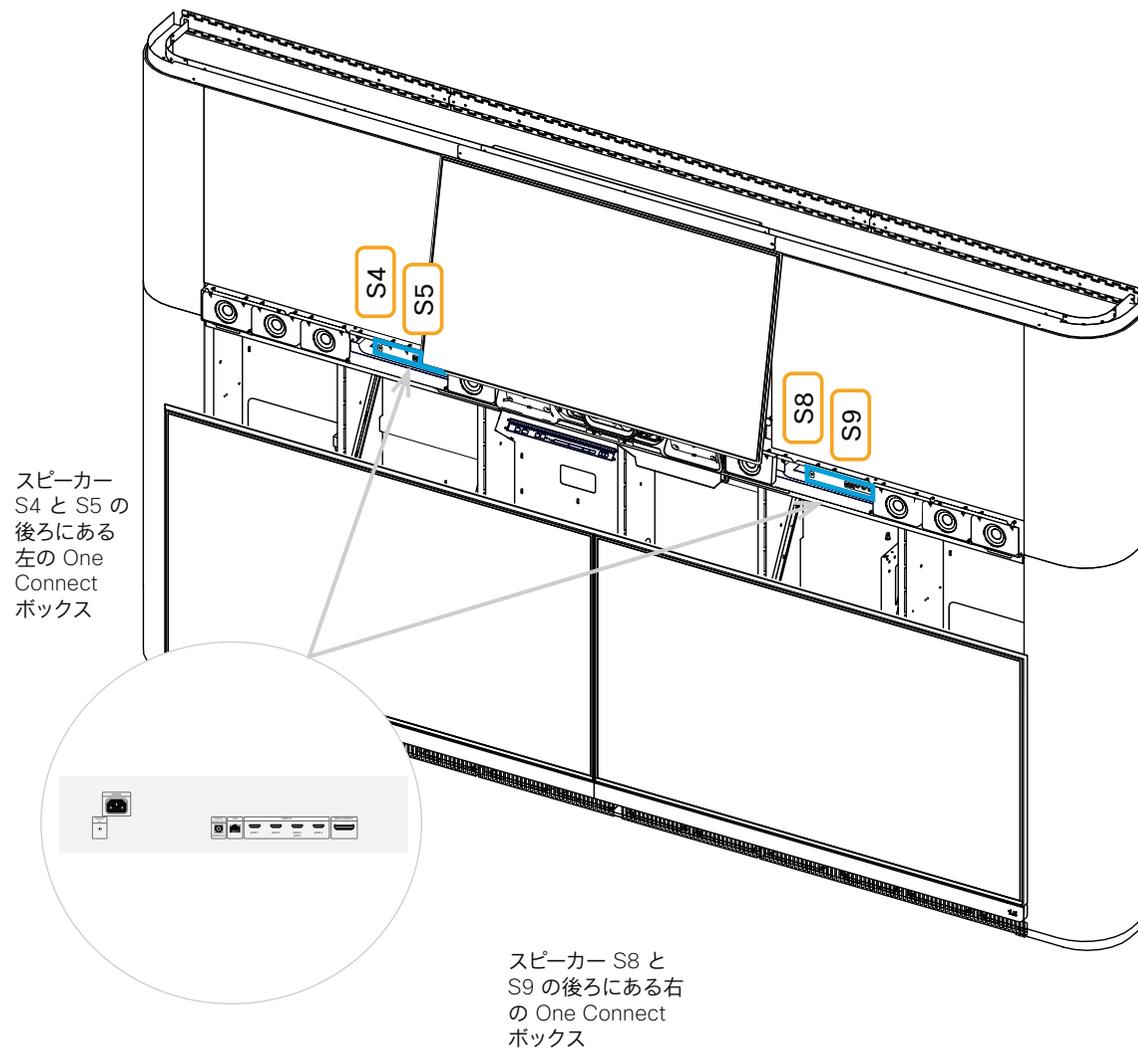
- ・ CS-CAB-V-QPR82= (One Connect ケーブル、各メイン画面に 1 つ)

## 1. メイン画面と One Connect ボックスから電源を切る

壁面ソケットから One Connect ボックスへの電源を切ります。配線図を参照してください。

左の One Connect ボックス電源ケーブル (S7)

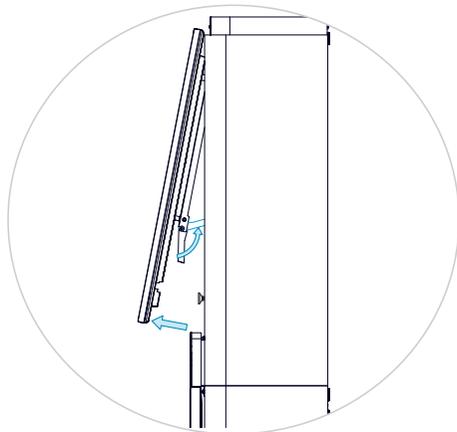
右の One Connect ボックス電源ケーブル (S8)



## One Connect ケーブル (2/4 ページ)

### 2. コンテンツ画面を外側に傾ける

画面の後ろのレバーを持ち上げ、傾斜位置で画面を固定します。



側面図

### 3. メイン画面を下向きに動かす

デコグリルの下部にある持ち手を使用して、両方のメイン画面を下方向に引っ張ります。

### 4. デコグリルとスピーカークリルを取り外す

スピーカークリルセクションの図を参照してください。

### 5. 2つのスピーカーを取り外す

アクセスする One Connect ボックスまたはケーブルのある側で、カメラから外側に数えて、2 目と 3 目のスピーカーを取り外します。

左の One Connect ボックス:

- ・ 2x スピーカー (S4、S5)

右の One Connect ボックス:

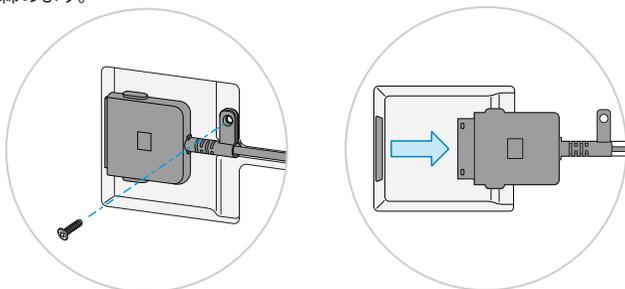
- ・ 2x スピーカー (S8、S9)

## One Connect ケーブル (3/4 ページ)

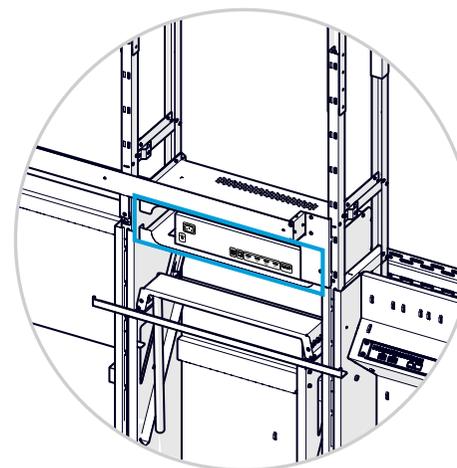
### 6. One Connect ケーブルを取り外す

One Connect ケーブルを取り外します。

- One Connect ボックスから One Connect ケーブルを抜きます。
- ネジを外して、メイン画面からケーブルを外します。ネジをなくさないように、ディスプレイに戻して軽く締めます。



- コネクタの側面にあるボタンを押し込み、ソケットから引き出します。
- ケーブルを抜いて、システムから引き出します。



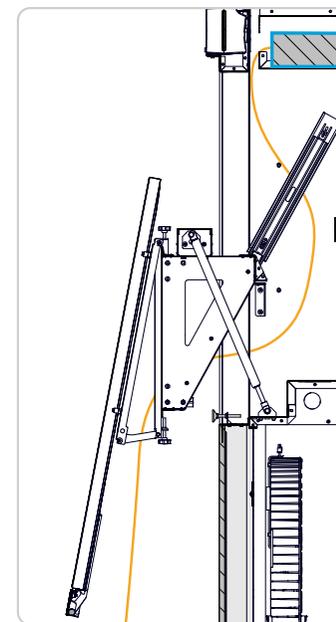
One Connect ボックス、正面図

### 7. 新しい One Connect ケーブルを接続する

One Connect ケーブルは壊れやすいため、過度に曲げないように注意してください。

- 新しい One Connect ケーブルを One Connect ボックスに接続します。
- コネクタに一番近い棒とメイン画面の間にケーブルを通します。
- 配線図に従って、ケーブルを画面に接続します。  
左画面: One Connect ケーブル (S10)  
右画面: One Connect ケーブル (S11)
- ケーブルを壁面の土台に固定します。ケーブルを引っ張ったり挟んだりすることなく、画面を上下に動かせるようにします。
- 前の手順でメイン画面に軽く留めたネジで、ケーブルコネクタを画面に固定します。

詳細については、[配線図](#)を参照してください。



One Connect ケーブル、側面図

## One Connect ケーブル (4/4 ページ)

### 8. スピーカーをラックに戻す

左の One Connect ボックス:

- ・ 2x スピーカー (S4、S5)

右の One Connect ボックス:

- ・ 2x スピーカー (S8、S9)

### 9. スピーカーグリルとデコリングを再び取り付ける

詳細については、[スピーカーグリル](#)セクションを参照してください。

### 10. メイン画面を上に移動する

持ち手を使用して画面を通常的位置まで押し上げます。

### 11. コンテンツ画面を後ろに傾ける

コンテンツ画面を少し外側に引っ張って、両側面のレバーを放すことができますようにします。次に、画面を垂直位置にそっと移動させます。

### 12. メイン画面と One Connect ボックスに電源を接続する

壁面ソケットから One Connect ボックスに電源を接続します。[配線図](#)を参照してください。

左の One Connect ボックス電源ケーブル (S7)

右の One Connect ボックス電源ケーブル (S8)

### 13. メイン画面の電源をオンにする

画面が自動的にオンになります。オンにならない場合は、画面下のリモート制御またはボタンを使用して画面の電源をオンにします。

# スピーカー

スピーカー .....	41
サブウーファー .....	43

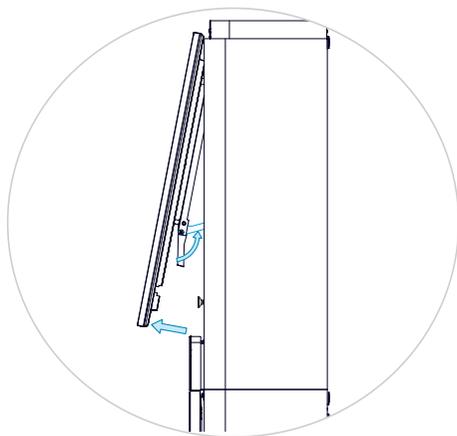
## スピーカー (1/2 ページ)

システムには 12 個のスピーカーがあります (カメラの各側面に 6 個)。これらは、図に示すように識別子によって参照されます。

PID: CS-PANO-SPKR= (スピーカー)

### 1. コンテンツ画面を外側に傾ける

画面の後ろのレバーを持ち上げ、傾斜位置で画面を固定します。



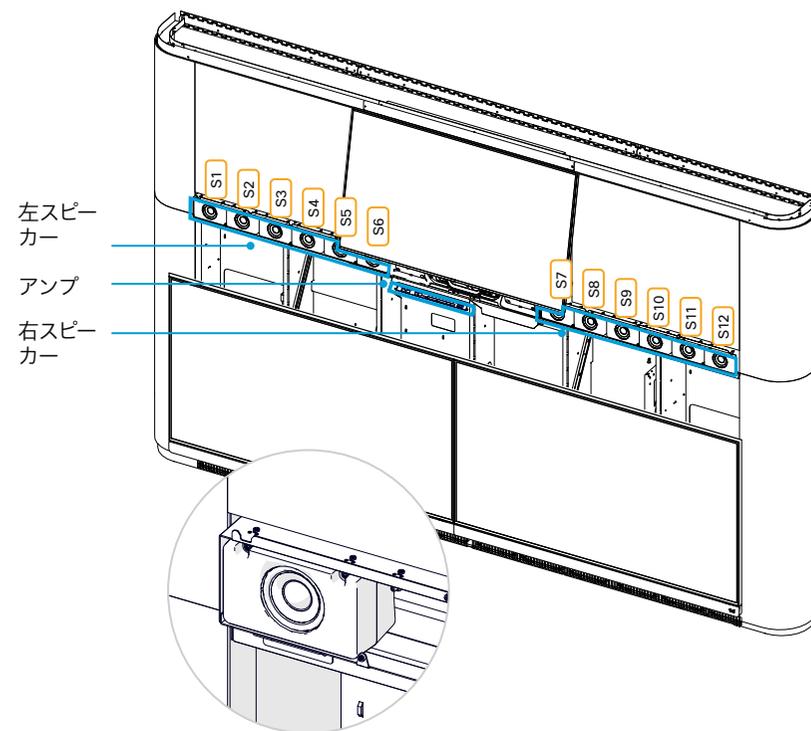
側面図

### 2. メイン画面を下向きに動かす

画面の下部にある持ち手を使用して、両方のメイン画面を下方向に引っ張ります。

### 3. デコグリルとスピーカークリルを取り外す

スピーカークリルは中央で分割されます。各部分は、マグネットで固定されます。スピーカークリルセクションの図を参照してください。



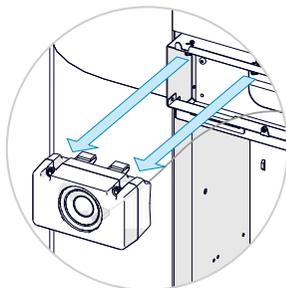
## スピーカー (2/2 ページ)

### 4. アンプから電源を切る

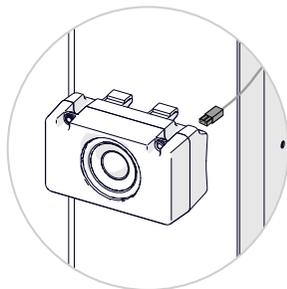
アンプ接続パネルから電源ケーブルを抜きます。配線図を参照してください。

### 5. スピーカーを土台から取り外す

ゴム製のガスケットがしっかりとペグに固定されているのを確認します。



### 6. ケーブルを抜く



### 7. 新しいスピーカーに正しいケーブルを接続する

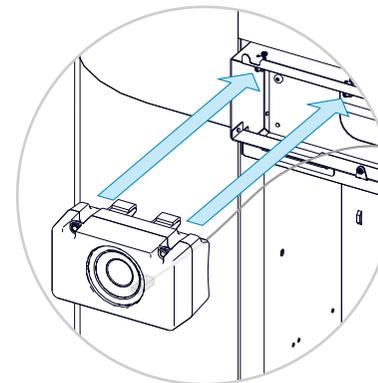
ケーブルには、前のページに示すように、番号 S1 ~ S12 (左からカウント) がマークされています。配線図の図を参照してください。

複数のスピーカーを取り付ける場合は、中央から開始することをお勧めします。

### 8. スピーカーをペグに配置する

ゴム製のガスケットがしっかりとペグに固定されているのを確認します。

ケーブル (One Connect ボックスのケーブルを含む) がスピーカーに触れていないことを確認します。



### 9. アンプの電源をオンにする

配線図の図を参照してください。

### 10. スピーカーグリルとデコリングを再び取り付ける

スピーカーグリルの図を参照してください。

### 11. メイン画面を上移動する

持ち手を使用して画面を通常の位置まで押し上げます。

### 12. コンテンツ画面を後ろに傾ける

コンテンツ画面を少し外側に引っ張って、両側面のレバーを放すことができますようにします。次に、画面を垂直位置にそっと移動させます。

## サブウーファー (1/2 ページ)

サブウーファーを交換するには、交換するサブウーファーの側面でシステム全体を分解する必要があります。これは非常に時間のかかる作業です。ガイダンスとして、『Room Panorama 設置ガイド』を参照してください。

PID: CS-PANO-BASS= (サブウーファー)

### 1. すべての電源ケーブルをソケットから抜く

電源ソケットは、システムの左端および右端の下部のキャビティにあります。詳細については、「配線図」を参照してください。

### 2. コンテンツ画面を取り外す

コンテンツ画面セクションを参照してください。

### 3. メイン画面を下向きに動かす

画面の下部にある持ち手を使用して、両方のメイン画面を下方向に引っ張ります。

### 4. 1 つのメイン画面を取り外す

交換するサブウーファーの側面にある画面を取り外します。これは大きなプロセスです。

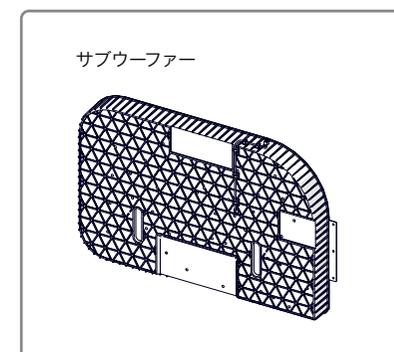
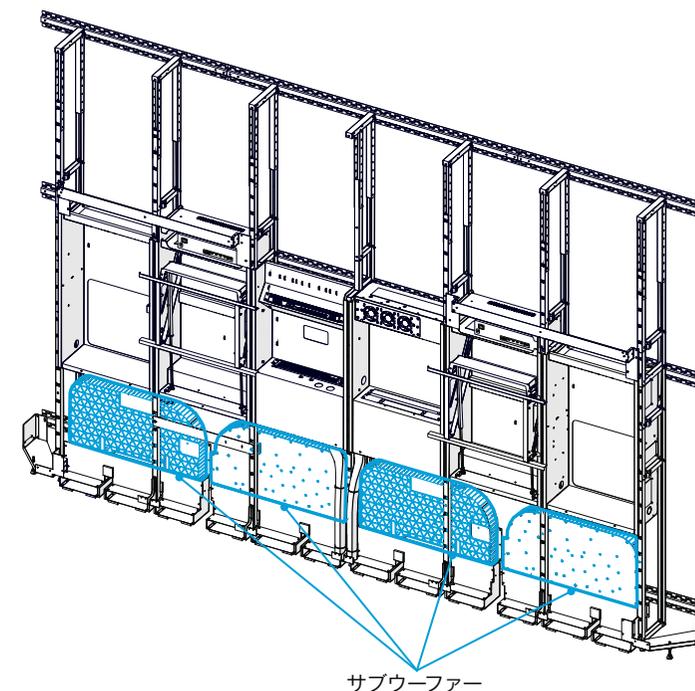
メイン画面セクションを参照してください。

### 5. カメラを取り外す

カメラ セクションを参照してください。

### 6. スピーカーを取り外す

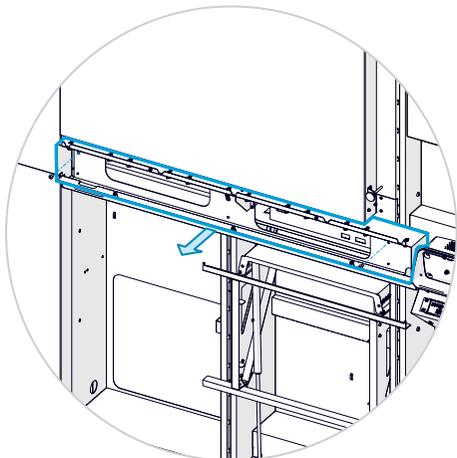
交換するサブウーファーの側面にあるすべてのスピーカーを取り外します。スピーカーセクションを参照してください。



## サブウーファー (2/2 ページ)

### 7. スピーカーの土台を取り外す

交換するサブウーファーの側面にあるスピーカーの土台を取り外します。



### 8. トリムと壁掛け用パネルを取り外す

交換するサブウーファーの側面にあるすべてのトリムと壁掛け用パネルを取り外します。参考として右側の図を参照してください。

### 9. コンテンツキャビティを取り外す

これはコンテンツ画面が配置されたキャビティです。参考として右側の図を参照してください。

怪我のリスクを避けるために、ディスプレイキャビティの事前に組み立てられた部分を分解しないでください。

### 10. キャビティを持ち上げて 2 スロット上に取り付ける

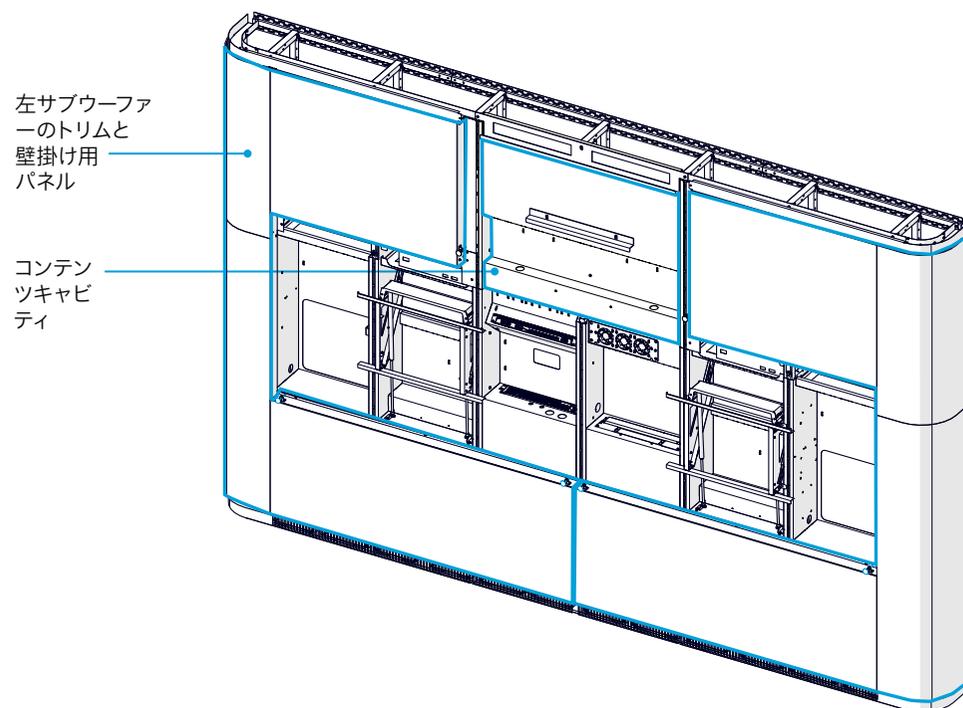
サブウーファーの側面には、サブウーファーの上にキャビティがあります。取り外すためには垂直方向に持ち上げる必要があるため、キャビティがサブウーファーを取り外す際の妨げとなります。そのため、キャビティ (1 つまたは複数) を持ち上げて、サブウーファーを取り出すためのスペースを作る必要があります。

怪我のリスクを避けるために、ディスプレイキャビティの事前に組み立てられた部分を分解しないでください。

### 11. サブウーファーを取り外す

### 12. 新しいサブウーファーを取り付けて、逆順で上記の手順に従ってすべての部品を交換する

ガイダンスとして、『Room Panorama 設置ガイド』を参照してください。



# カメラ

カメラ .....46

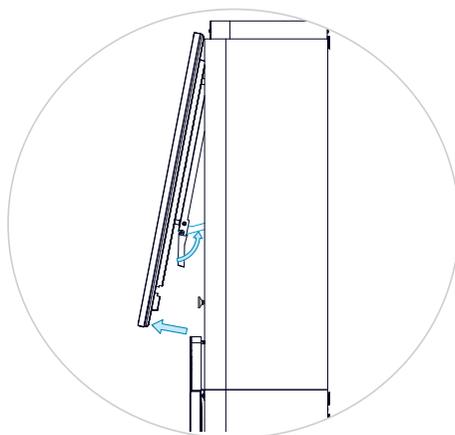
## カメラ (1/4 ページ)

このセクションでは、カメラの取り外しおよび交換方法について説明します。

PID: CS-RPQUADCAM= (カメラ)

### 1. コンテンツ画面を外側に傾ける

画面の後ろのレバーを持ち上げ、傾斜位置で画面を固定します。



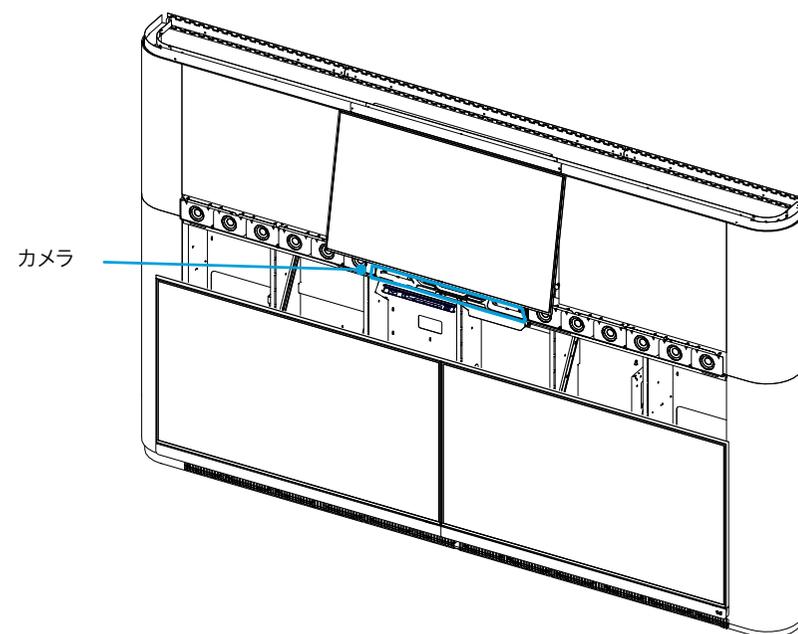
側面図

### 2. メイン画面を下向きに動かす

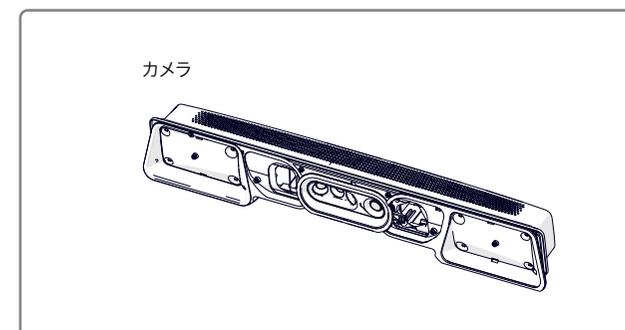
デコグリルの下部にある持ち手を使用して、両方のメイン画面を下方向に引っ張ります。

### 3. デコグリルとスピーカグリルを取り外す

スピーカグリルの図を参照してください。



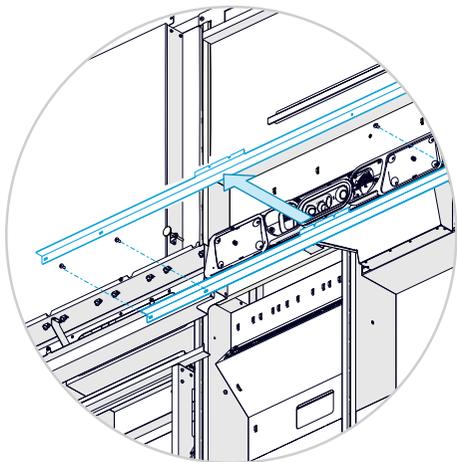
カメラ



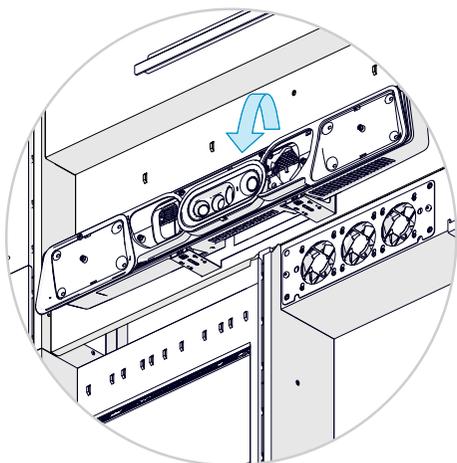
カメラ

## カメラ (2/4 ページ)

### 4. 画面サポートプロファイルを取り外す

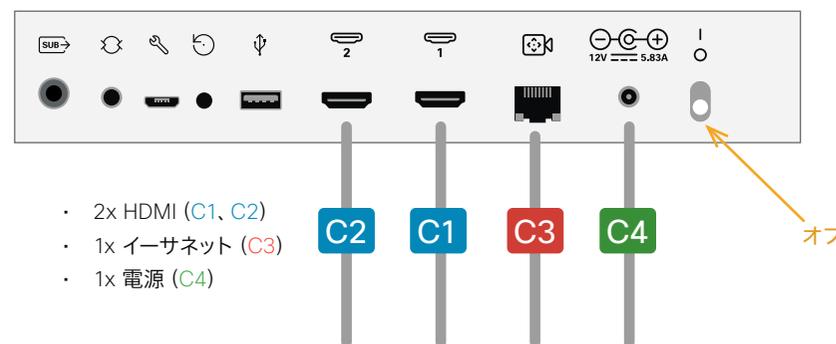


### 5. カメラを下に傾ける



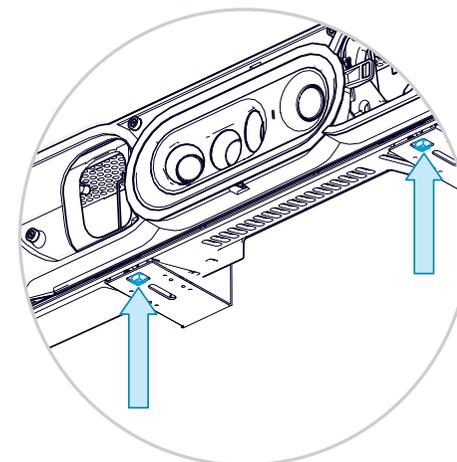
### 6. カメラの電源を切り、ケーブルを外す

画面の電源を切り、ケーブルを外します。配線図を参照してください。



### 7. カメラを引き出す

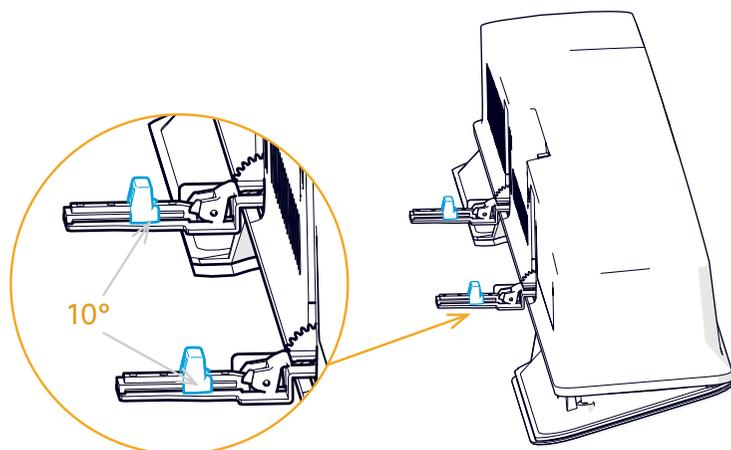
両方のボタンを押して、カメラを手前に軽く引っ張って取り外します。



## カメラ (3/4 ページ)

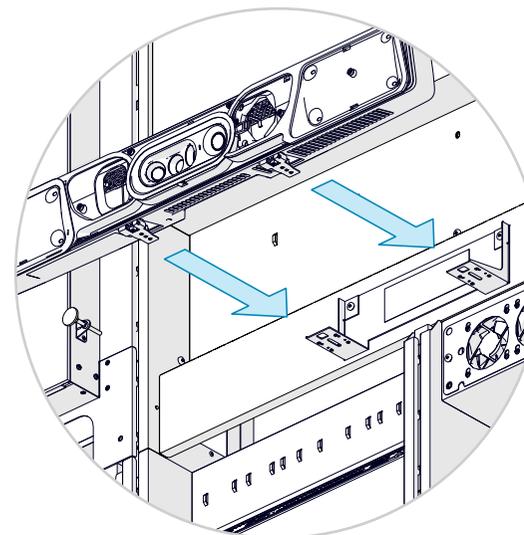
### 8. 新しいカメラの傾斜角度を 10° に設定する

ブラケットをひっくり返し、**スライダ**を 10° に動かします。これは、この製品に必要な傾斜角度です。完了したら、ブラケットをもう一度ひっくり返します。



### 9. 新しいカメラをブラケットに固定する

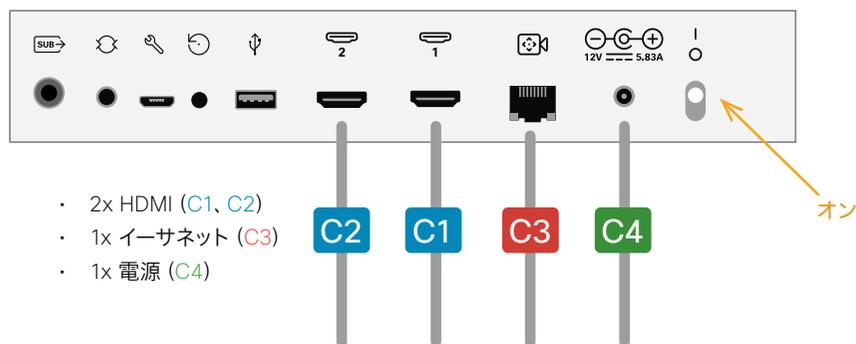
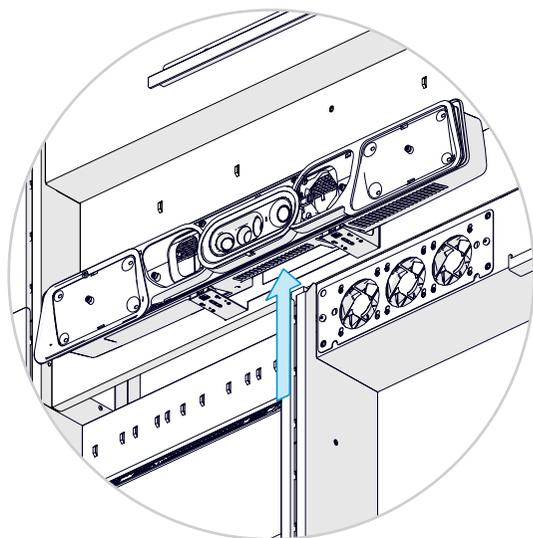
カメラをブラケットに固定します。両方のエントリポイントからカチッという音が聞こえます。カメラを慎重に引っ張ってカメラが完全に固定されていることを確認します。



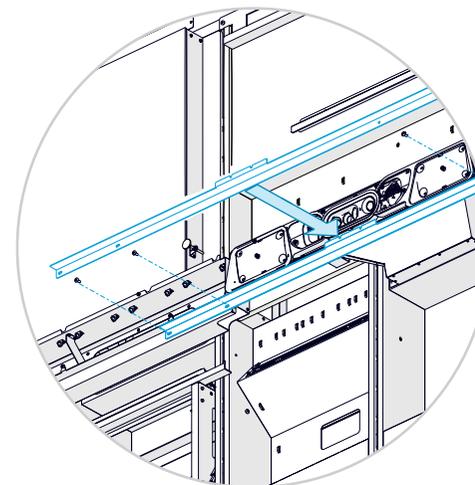
## カメラ (4/4 ページ)

### 10. ケーブルを接続して電源をオンにする

- 配線図に従ってケーブルをカメラに接続します。コネクタパネルに簡単にアクセスできるようにカメラを傾けることができます。
- ケーブルをマジックテープでラックキャビティに固定し、ケーブルがカメラに触れて、ガタガタというノイズが発生しないようにします。
- 電源スイッチをオンの位置に設定します。



### 11. 画面サポートプロファイルを取り付ける



### 12. スピーカーグリルとデコリングを取り付ける

スピーカーグリルは中央で分割されます。各部分は、マグネットで固定されます。スピーカーグリルセクションの図を参照してください。

### 13. メイン画面を上に移動する

持ち手を使用して画面を通常の位置まで押し上げます。

### 14. コンテンツ画面を傾けて元の位置に戻す

コンテンツ画面を少し外側に引っ張って、両側面のレバーを放すことができますようにします。次に、画面を垂直位置にそっと移動させます。

# ファンとアンテナ

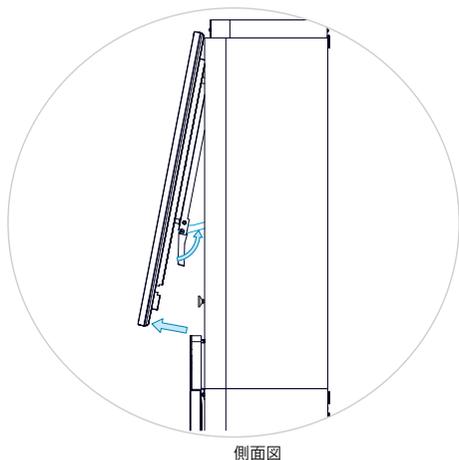
ファンモジュール .....	51
アンテナキット .....	57

# ファンモジュール (1/6 ページ)

PID: CS-PANO-FANKIT= (ファンキット、取り付けプレートなし)

## 1. コンテンツ画面を外側に傾ける

画面の後ろのレバーを持ち上げ、傾斜位置で画面を固定します。



## 2. メイン画面を下向きに動かす

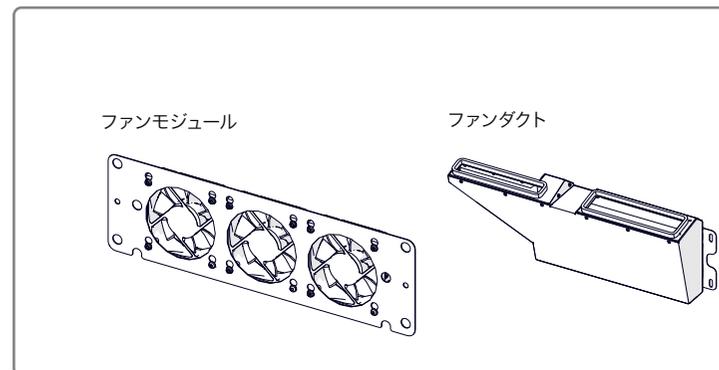
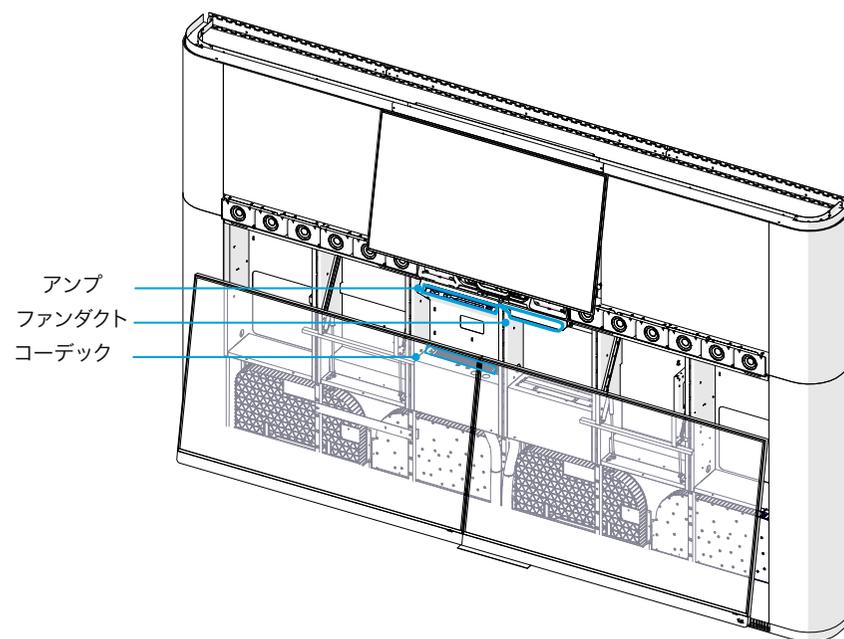
画面の下部にある持ち手を使用して、両方のメイン画面を下方向に引っ張ります。

## 3. デコグリルとスピーカークリルを取り外す

スピーカークリルは中央で分割されます。各部分は、マグネットで固定されます。スピーカークリルセクションの図を参照してください。

## 4. コーデックの電源スイッチをオフに切り替える

コーデック接続パネルを参照してください。配線図を参照してください。

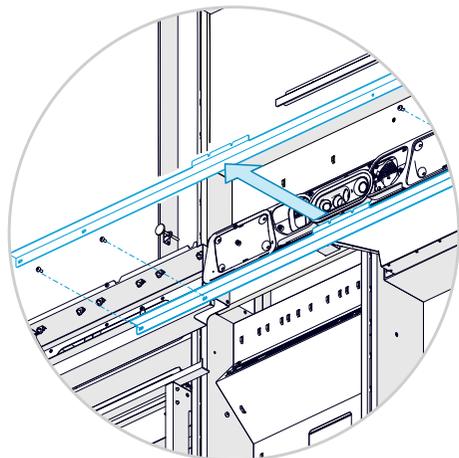


## ファンモジュール (2/6 ページ)

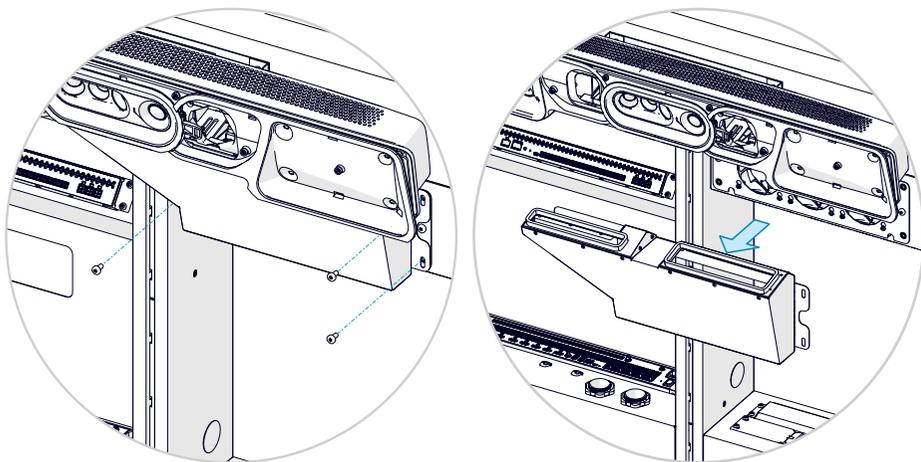
### 5. アンブから電源を切る

アンブ接続パネルから電源ケーブルを抜きます。配線図を参照してください。

### 6. 画面サポートプロファイルを取り外す



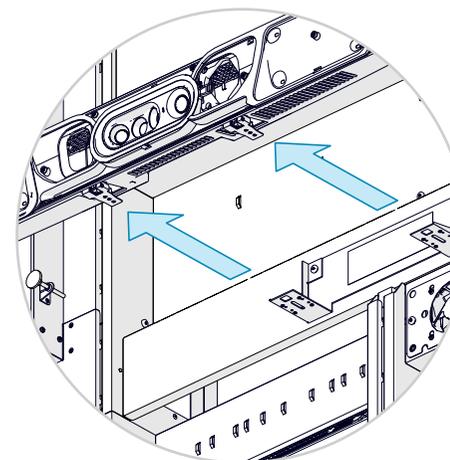
### 7. ファンダクトを外して取り外す



### 8. カメラを取り外す

- カメラを下に傾けます。
- カメラの電源スイッチをオフに設定する
- ケーブルを取り外す
- カメラを引き出す

詳細については、[カメラセクション](#)を参照してください。



## ファンモジュール (3/6 ページ)

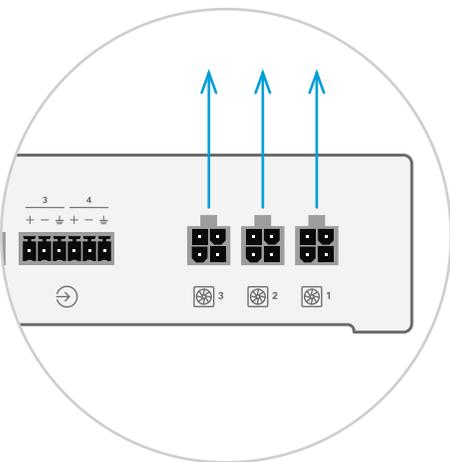
### 9. アンプからケーブルを外す

配線図を参照してください。



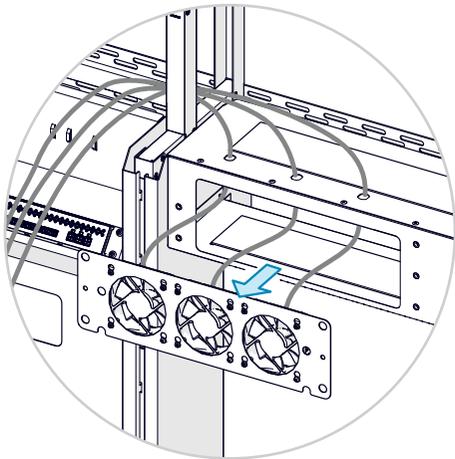
ファンキットを取り外す際には、ケーブルがファンキットに続きます。

システムから新しいケーブルを引き戻すには、古いユニットを取り外す前に、アンプの近くのケーブル端にナイロンの製図テープを付ける必要があります。



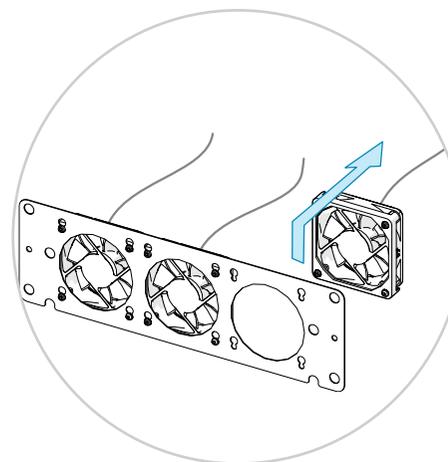
### 10. ファンモジュールのネジを外して取り外す

ケーブルとナイロンの製図テープが付いています。システムからナイロンの製図テープをはがさないように注意してください。



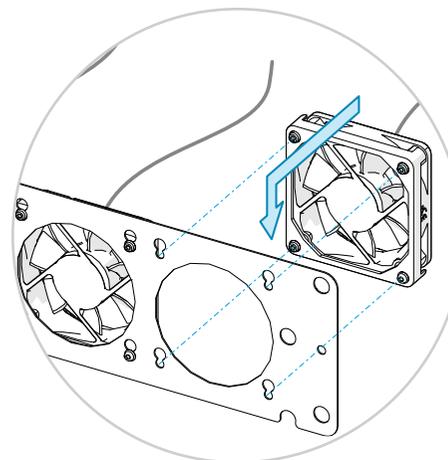
### 11. プレートからファンを取り外す

ファンプレートからすべてのファンを取り外します。



### 12. プレートに新しいファンを取り付ける

ファンプレートに新しいファンをそれぞれ取り付けます。



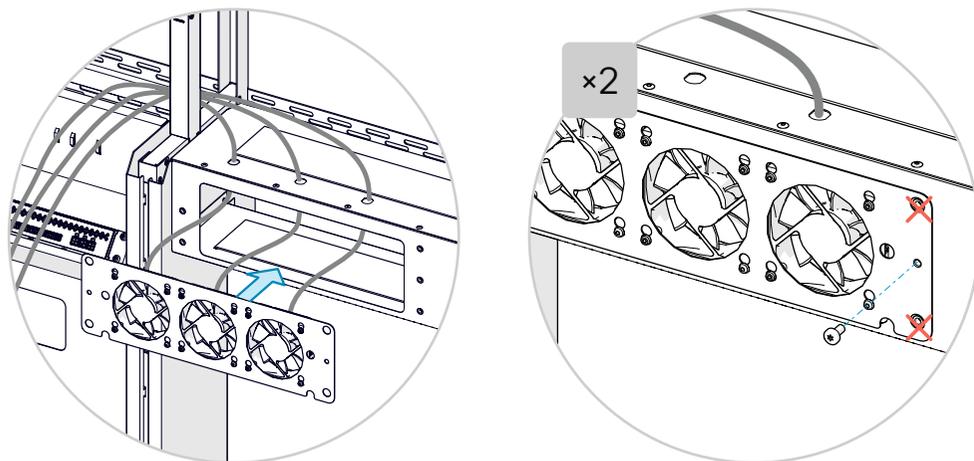
## ファンモジュール (4/6 ページ)

### 13. ファンモジュールを取り付ける

新しいファンケーブルにナイロンの製図テープを結びます。

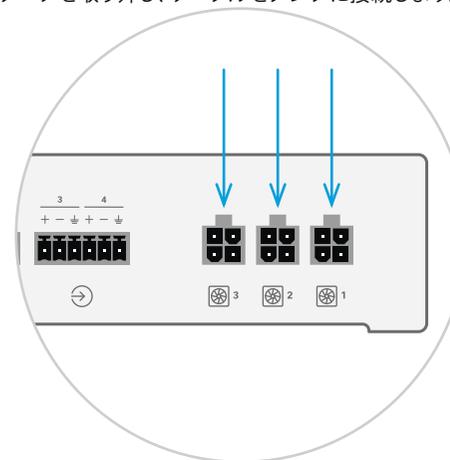
ケーブルを上向きにしてファンモジュールを持ちます。冷却キャビティの小さな穴にケーブルを通し、スロットにファンモジュールを挿入します。

両側にネジを固定します。



### 14. ケーブルをアンプに接続する

ケーブルからナイロンテープを取り外し、ケーブルをアンプに接続します。配線図を参照してください。



### 15. カメラを取り付ける

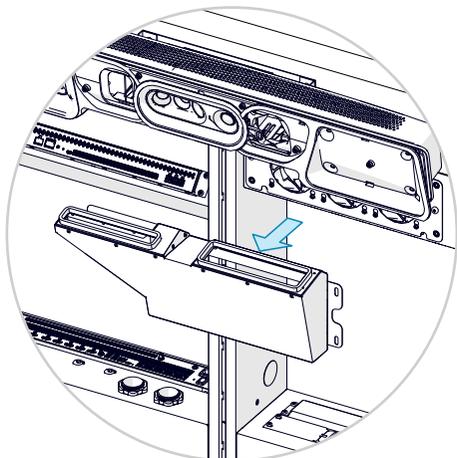
- 新しいカメラをブラケットに固定する
- ケーブルを接続する
- カメラの電源スイッチをオンに設定する

詳細については、[カメラ](#)セクションを参照してください。

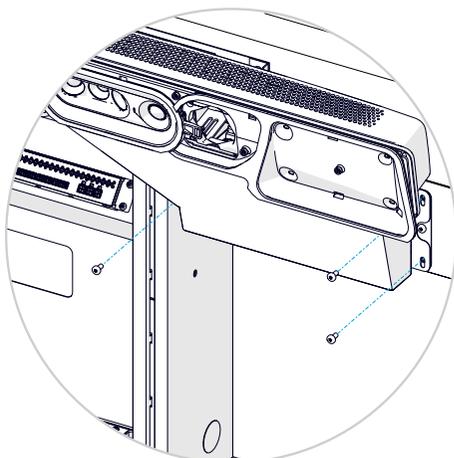
## ファンモジュール (5/6 ページ)

### 16. ファンダクトを取り付ける

ファンダクトは、カメラの真下のファンの正面に配置されます。

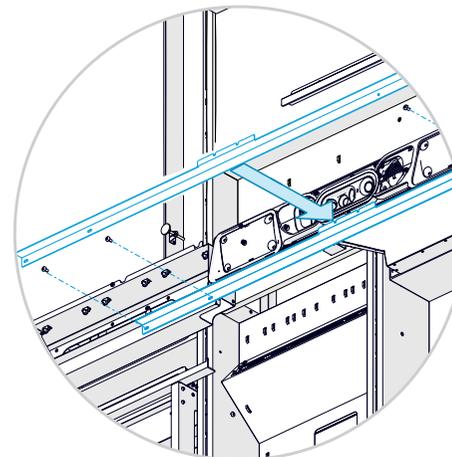


3本のネジで固定されます。ネジを締めるときに、ダクトをカメラに向かってそっと押し上げます。



ダクトは可能な限りカメラの近くに配置しますが、カメラが外れるほど強く押し込まないでください。

### 17. 画面サポートプロファイルを取り付ける



### 18. アンプに電源を接続する

電源ケーブルをアンプ接続パネルに差し込みます。配線図を参照してください。

### 19. コーデックの電源スイッチをオンに切り替える

コーデック接続パネルを参照してください。配線図を参照してください。

## ファンモジュール (6/6 ページ)

### 20. スピーカーグリルとデコリングを取り付ける

スピーカーグリルは中央で分割されます。各部分は、マグネットで固定されます。スピーカーグリルセクションの図を参照してください。

### 21. メイン画面を上に移動する

持ち手を使用して画面を通常の位置まで押し上げます。

### 22. コンテンツ画面を傾けて元の位置に戻す

コンテンツ画面を少し外側に引っ張って、両側面のレバーを放すことができますようにします。次に、画面を垂直位置にそっと移動させます。

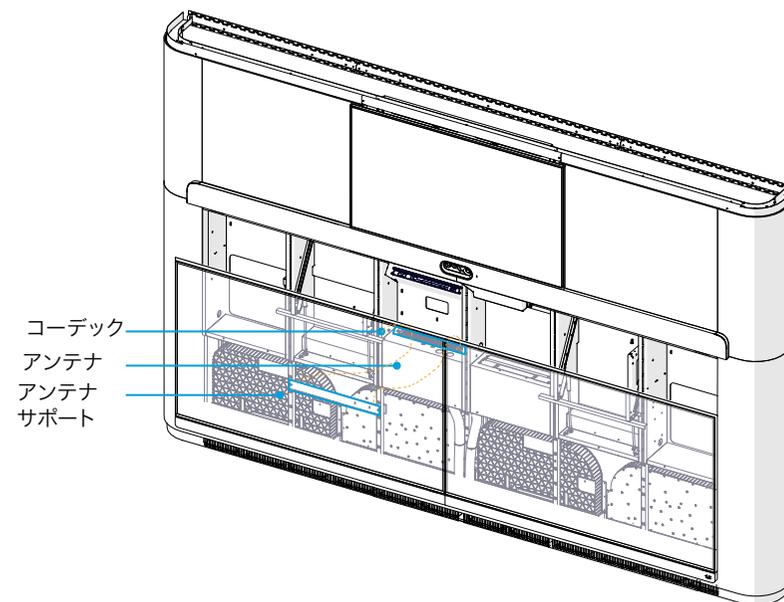
# アンテナキット (1/5 ページ)

PID: CS-PANO-ANT= (アンテナキット)

アンテナサポートは左のディスプレイキャビティの下に固定されます。アンテナ自体は、右側および内側に向いています。

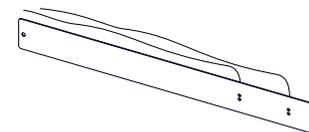
1. **すべての手順に従って、左のメイン画面を取り外す**  
メイン画面を参照してください。

2. **コーデックの電源スイッチをオフに切り替える**  
配線図でコーデックのコネクタパネルの図を参照してください。



## アンテナキット

2つのアンテナを使用したアンテナのサポート



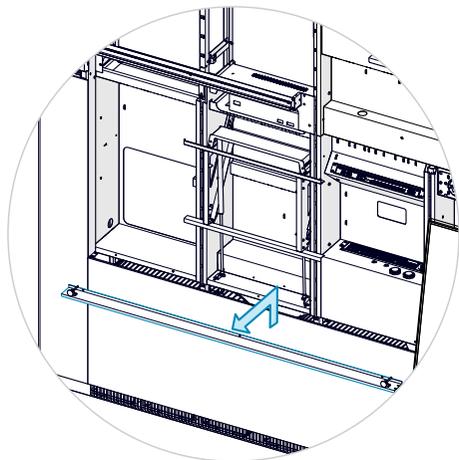
ケーブル グランド



## アンテナキット (2/5 ページ)

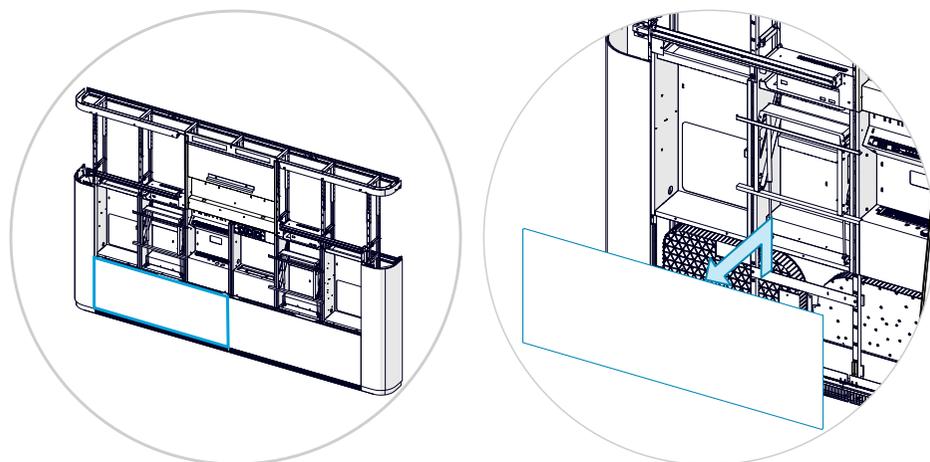
### 3. 左側のトリムを外す

トリムは下部前面パネルの上にあります。5本のネジがあります。



### 4. 左側の下部前面パネルを取り外す

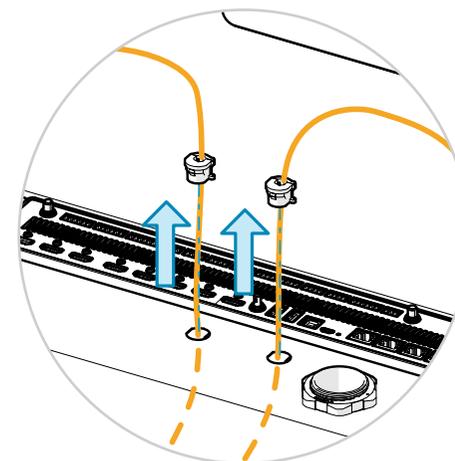
下部前面パネルは、下部壁掛け用パネルとも呼ばれ、サブウーファースを覆う木製パネルです。前方に引っ張る前に、完全に持ち上げて、スロットから外します。



### 5. コーデックからアンテナを取り外す

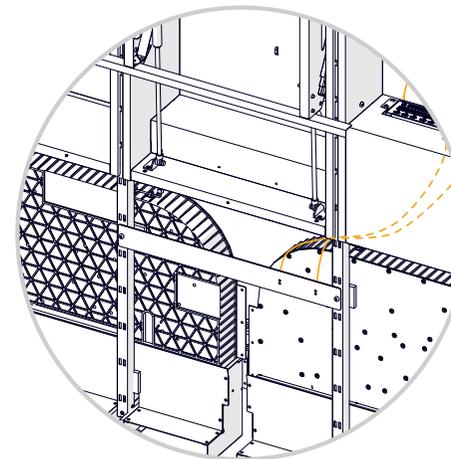
ケーブルグランドを外します。ケーブルグランドは外すのが難しい場合があります。ペンチを使用する必要があります。

ケーブルグランドは1回しか使用できないため、新しいアンテナを取り付けるためには、新しいケーブルグランドも必要になります。



### 6. ラックからアンテナサポートを取り外す

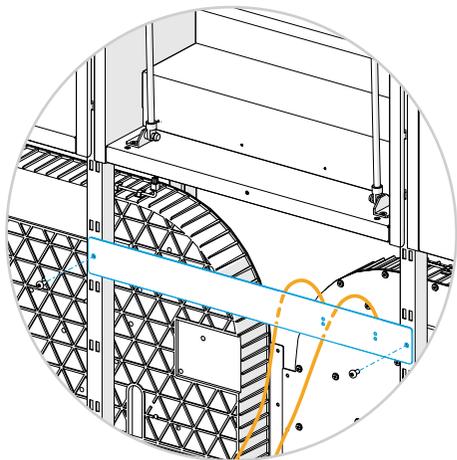
2本のネジを外し、アンテナサポートを取り外します。



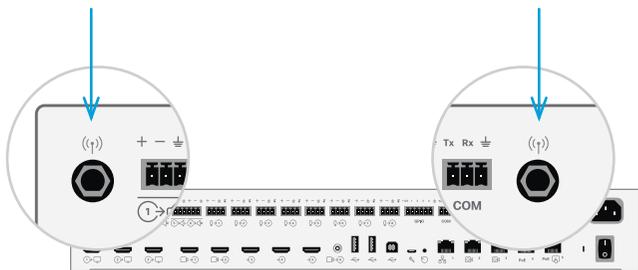
# アンテナキット (3/5 ページ)

## 7. 新しいアンテナを取り付ける

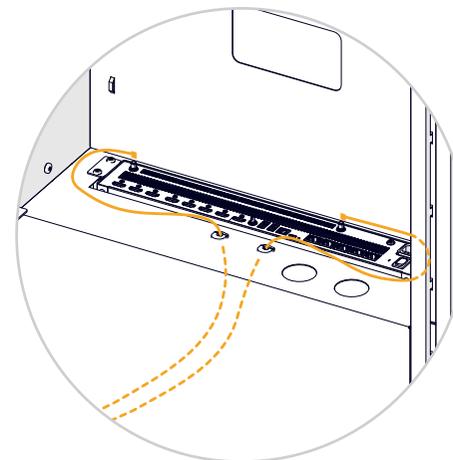
- a. 左のディスプレイキャビティの下にアンテナサポートを固定します。アンテナ自体は、右側および内側に向いています。2本のネジでライザにサポートを固定します。



- b. ラックキャビティの小さな穴に2本のアンテナを通し、コーデックに接続します。両方のアンテナは同一で、どのケーブルをどこに接続しても問題ありませんが、両方を接続する必要があります。



- c. 図のように、コーデックの周りにアンテナを通します。次に、張力緩和のためのケーブルグランドを接続します。

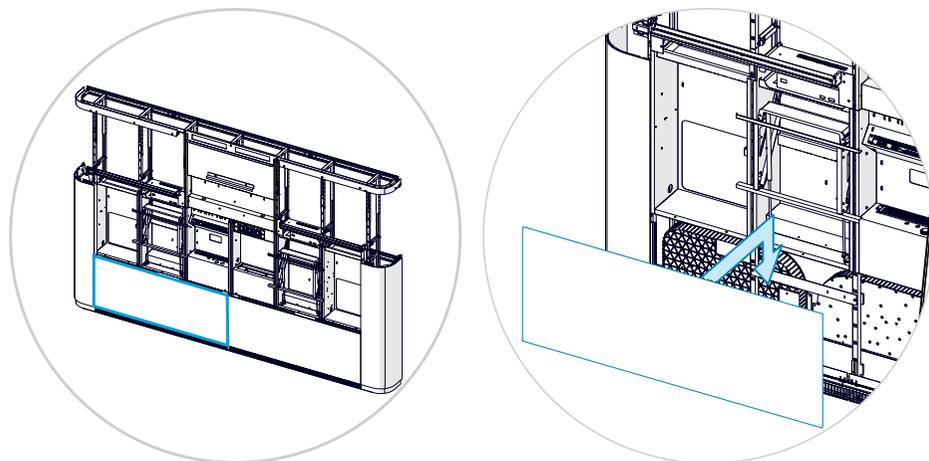


- d. マジックテープでアンテナをライザに固定し、アンテナがサブウーファーに触れて、ガタガタというノイズを発生させるのを防止します。

## アンテナキット (4/5 ページ)

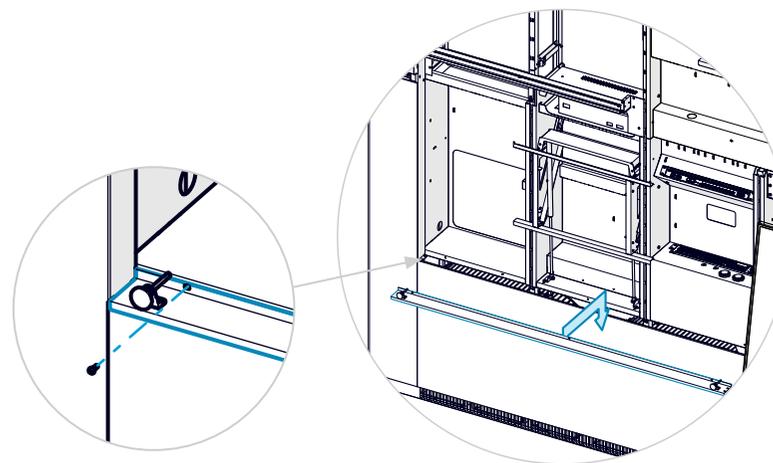
### 8. 下部前面パネルを取り付ける

下部の前面パネルをプロファイル（底面および外側の両方）に差し込みます。  
パネルの溝が両方のプロファイルに完全に合うようにします。

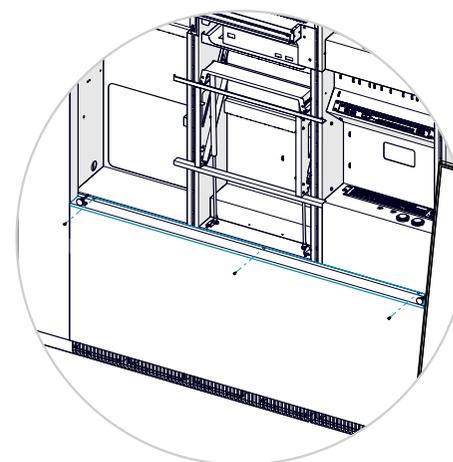


### 9. トリムを取り付ける

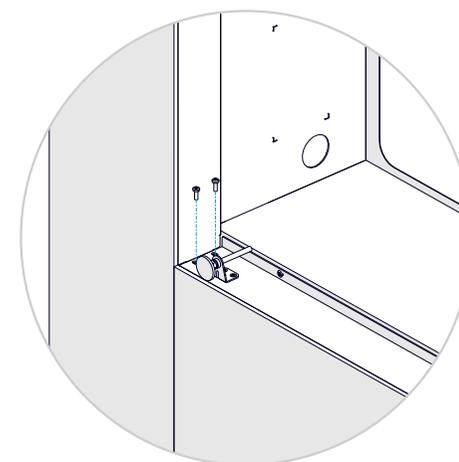
トリムを前面パネルの溝に完全に合わせてから、ネジを固定します。



こちらの側をコーナーに向ける



前面からの 3 本のネジ。



コーナーには、上部から 2 本のネジを挿入します。これらのネジを固定する際に、コーナーパネルを中央に向けて押し込みます。

## アンテナキット (5/5 ページ)

### 10. コーデックの電源スイッチをオンにする

配線図でコーデックのコネクタパネルの図を参照してください。

### 11. 左のメイン画面を取り付ける

メイン画面セクションの図を参照してください。

### 12. メイン画面を上に移動する

持ち手を使用して画面を通常的位置まで押し上げます。また、中央の分割線に合うように画面を一緒に押し込みます。

# コーデックとアンプ

コーデック .....	63
アンプ .....	65
アンプ用の電源ユニット .....	67

## コーデック (1/2 ページ)

Cisco Webex Codec Pro

PID:

- ・ CS-CODEC-PRO=、CS-CODEC-PRO-NR=、CS-CODECPRO-NR-K7= (ラックイヤーのないコーデック)
- ・ CS-CPRO-RACKEARS= (コーデックのラックイヤー)

### 1. メイン画面を下向きに動かす

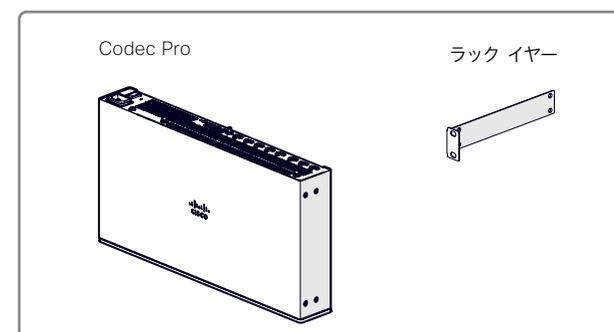
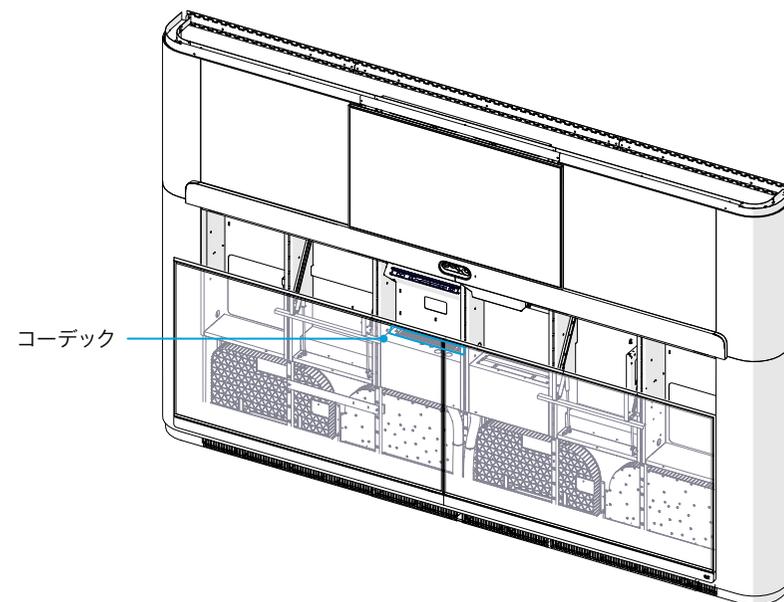
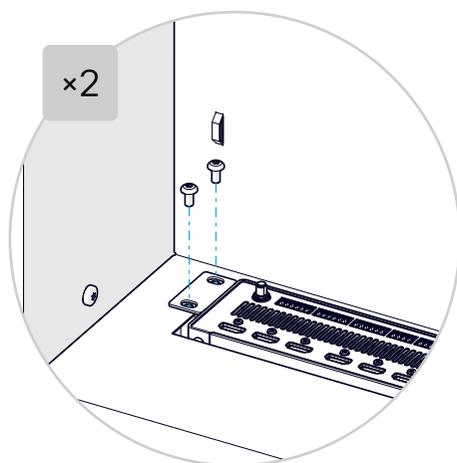
デコグリルの下部にある持ち手を使用して、両方のメイン画面を下方向に引っ張ります。

### 2. コーデックの電源スイッチをオフ位置に切り替える

### 3. コーデックからケーブルを外す

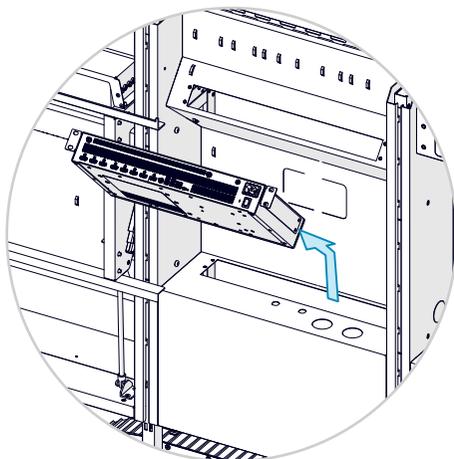
配線図でコーデックのコネクタパネルの図を参照してください。

### 4. コーデックを保持しているネジを外す

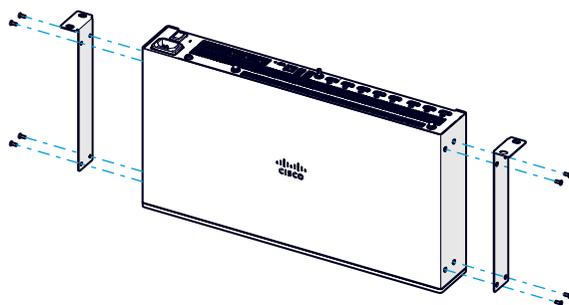


## コーデック (2/2 ページ)

### 5. ラックからコーデックを取り外す



### 6. コーデックからラックイヤーを取り外す



### 7. 新しいコーデックの上にラックイヤーを配置する

事前に取り付けられた 8 つのネジを取り外し、ラックイヤーを所定の位置に配置し、同じネジと同じ穴を使用して固定します。

コーデックからゴム製の脚を取り外します。

### 8. コーデックをラックに配置する

コーデックをスロットにスライドします。4 本のネジで固定します。

### 9. ケーブルを接続する

配線図に従ってケーブルをコーデックに接続します。

### 10. コーデックの電源スイッチをオンの位置に切り替える

### 11. メイン画面を上に移動する

持ち手を使用して画面を通常の位置まで押し上げます。

# アンプ (1/2 ページ)

Cisco Natural Audio Module IV は、イーサネットおよびアナログ入力を備えた 16 チャンルのオーディオパワーアンプです。

PID:

- ・ CS-PANO-DNAM4= (ラックイヤー付きアンプ)

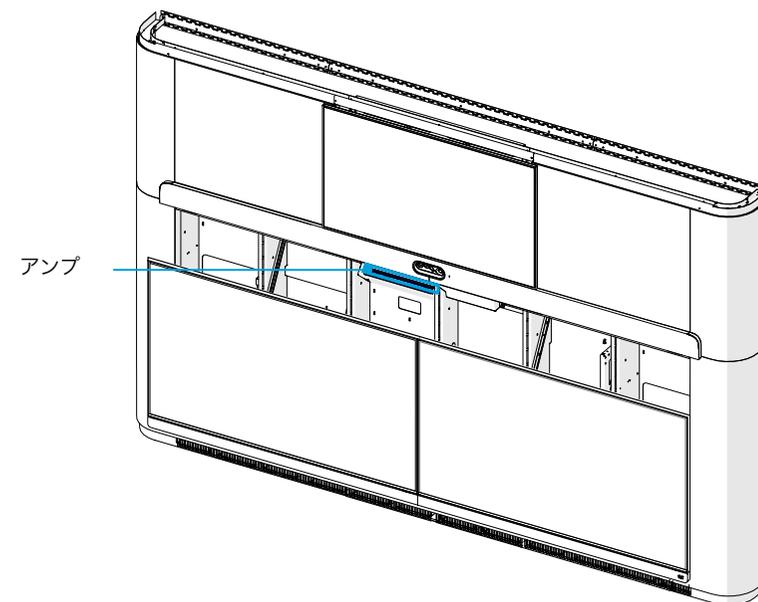
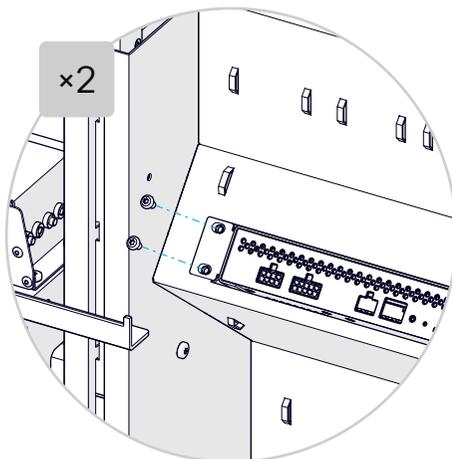
## 1. メイン画面を下向きに動かす

デコグリルの下部にある持ち手を使用して、両方のメイン画面を下方向に引っ張ります。

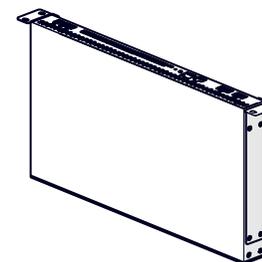
## 2. アンプからケーブルを外す

配線図でアンプのコネクタパネルの図を参照してください。

## 3. アンプを保持しているネジを外す

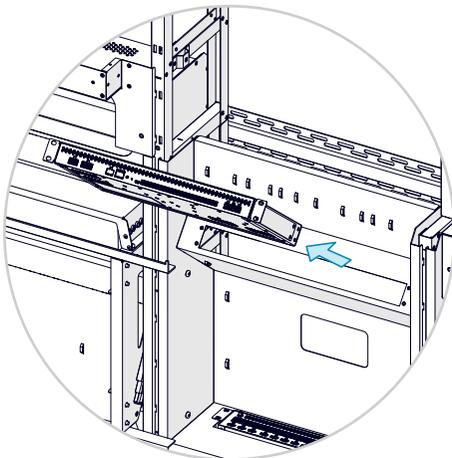


ラックイヤー付きアンプ



## アンプ (2/2 ページ)

### 4. アンプを取り外す



### 5. 新しいアンプを取り付ける

アンプをスロットに差し込みます。4本のネジで固定します。

### 6. ケーブルをアンプに接続する

配線図に従ってケーブルをアンプに接続します。

### 7. メイン画面を上に移動する

持ち手を使用して画面を通常の位置まで押し上げます。

# アンプ用の電源ユニット

アンプには 2 つの電源ユニット (PSU) (12V と 24V) があります。両方の PSU が左のパワーキャビティにある 1 つの PSU ブラケットに保持されます。

PID:

- ・ PSU-12VDC-120W=
- ・ PSU-24VDC-270W=

## 1. メイン画面を下向きに動かす

デコグリの下部にある持ち手を使用して、両方のメイン画面を下方向に引っ張ります。

## 2. 24V PSU の電源スイッチをオフに切り替える

これは左のパワーキャビティで最大の PSU です。

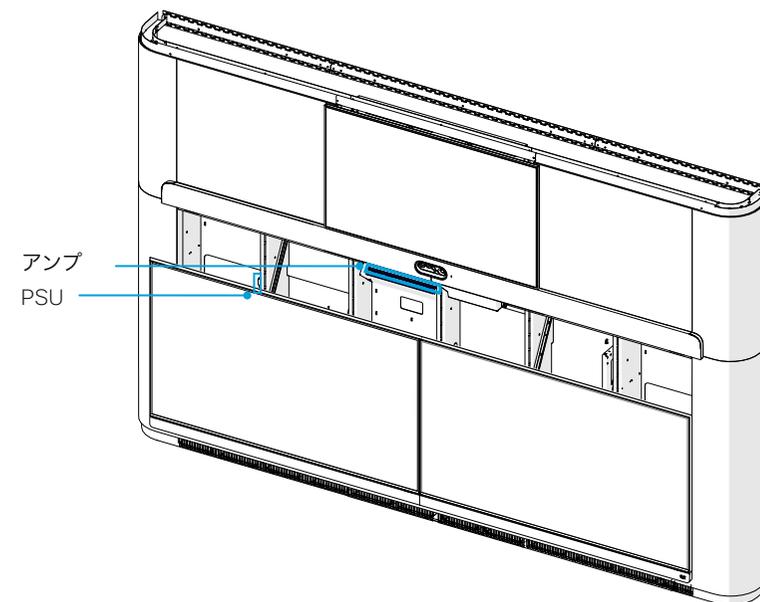
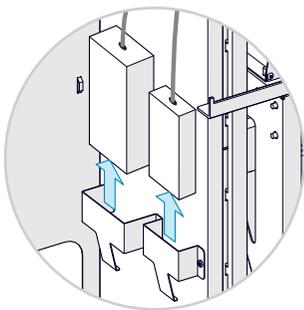
## 3. PSU から電源ケーブルを取り外す

配線図を参照してください。



ケーブルをラックから取り外す必要がある場合は、ケーブルを取り外す前に、ケーブル端にナイロンの製図テープを付ける必要があります。これは、システムから新しいケーブルを引き戻す場合に必要です。

## 4. ブラケットから PSU を取り外す



## 5. ブラケットに新しい PSU を取り付ける

## 6. PSU に電源ケーブルを接続する

配線図に従って、電源ケーブルを PSU に接続します。

## 7. 24V PSU の電源スイッチをオンに切り替える

## 8. 画面を上に移動する

持ち手を使用して画面を通常の位置まで押し上げます。

# スイッチ

システムのイーサネットスイッチ .....	69
テーブルのイーサネットスイッチ .....	71

## システムのイーサネットスイッチ 1/2 ページ

使用できるイーサネットスイッチは 2 つあります。現在出荷されているスイッチは Cisco Catalyst 1000-16FP-2G-L です。ただし、初期の出荷には Cisco Catalyst 3560CX-12PC-S が含まれていました。

PID:

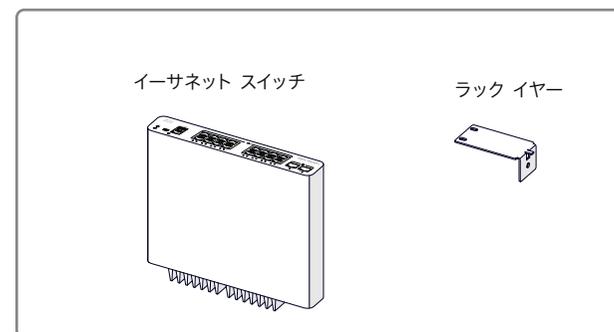
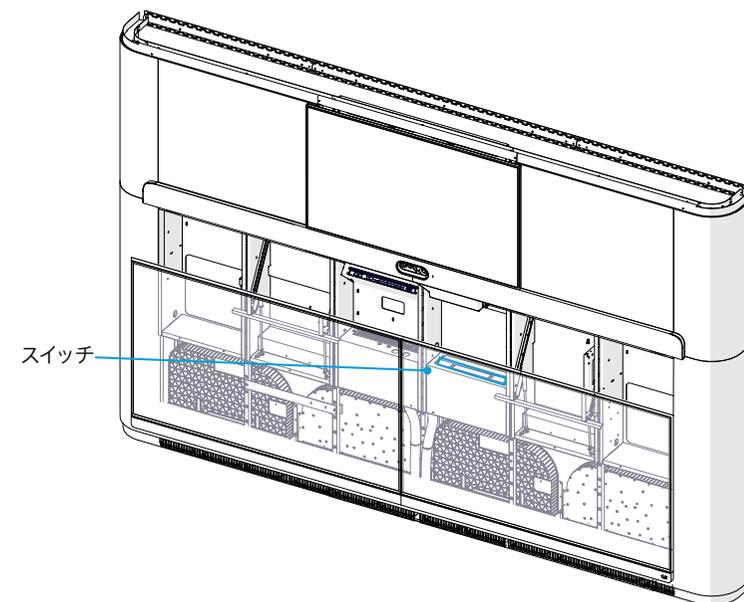
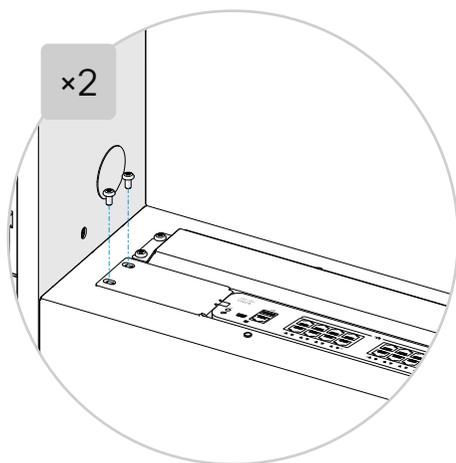
- ・ WS-C3560CX-12PC-S または C1000-16FP-2G-L (イーサネットスイッチ)
- ・ CS-SWCH-RACKEAR= (イーサネットスイッチ用のラックイヤー)

### 1. メイン画面を下向きに動かす

デコグリの下部にある持ち手を使用して、両方のメイン画面を下方向に引っ張ります。

### 2. スイッチからすべてのイーサネットケーブルを外す

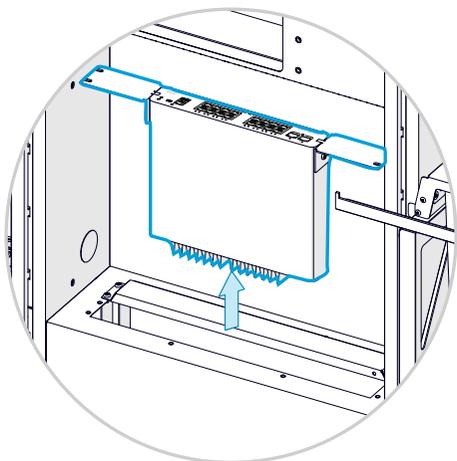
### 3. イーサネットスイッチを固定しているネジを外す



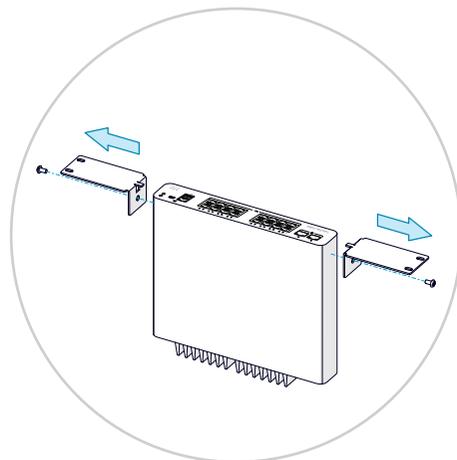
## システムのイーサネットスイッチ (2/2 ページ)

### 4. スイッチを取り外して電源を切る

スイッチを慎重に持ち上げ、電源ケーブルを外します。電源ケーブルが壁の中に入らないよう、スイッチをあまり速く持ち上げないように注意してください。



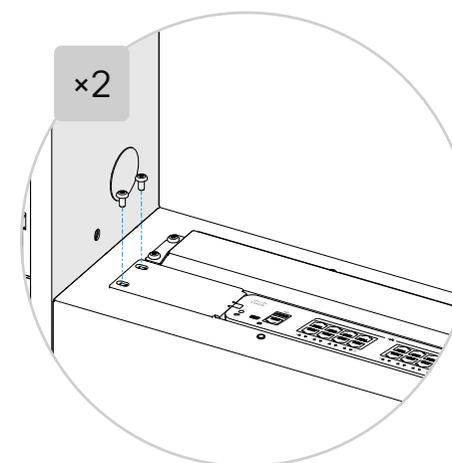
### 5. スイッチからラックイヤーを取り外す



### 6. ラックイヤーを新しいスイッチの上に配置する

### 7. 電源を接続して新しいスイッチをシステムに配置する

### 8. スイッチのネジを固定する



### 9. スイッチにイーサネットケーブルを接続する

配線図に従ってイーサネットケーブルをスイッチに接続します。

### 10. メイン画面を上移動する

持ち手を使用して画面を通常の位置まで押し上げます。

## テーブルのイーサネットスイッチ

使用できるイーサネットスイッチは 2 つあります。現在出荷されているスイッチは Cisco Catalyst 1000-16FP-2G-L です。ただし、初期の出荷には Cisco Catalyst 3560CX-12PC-S が含まれていました。

PID:

- ・ WS-C3560CX-12PC-S または C1000-16FP-2G-L (イーサネットスイッチ)
- ・ CMP-MGNT-TRAY= (イーサネットスイッチ用の取り付けトレイ)

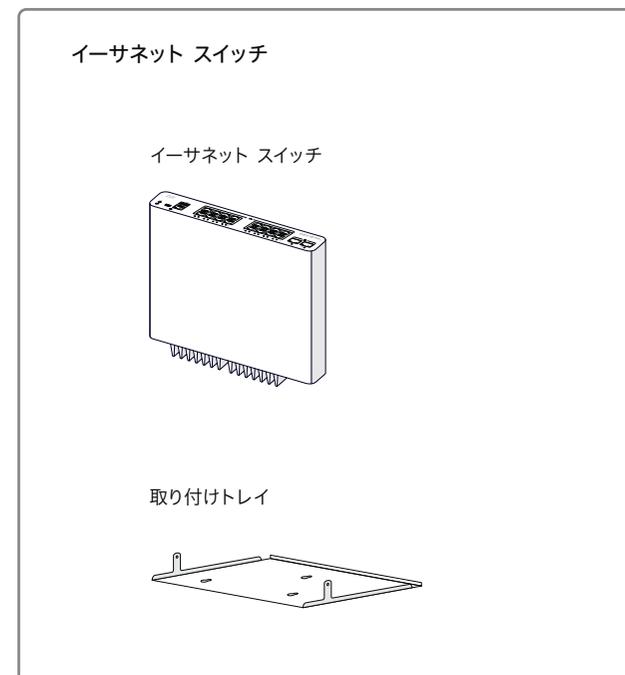
### 1. スイッチからケーブルを外す

配線図を参照してください。

### 2. ネジを外して取り付けトレイからスイッチを取り外す

### 3. 新しいスイッチをトレイに配置し、ネジで固定する

### 4. ケーブルをスイッチに接続する



## シスコのお問い合わせ先

シスコの Web サイトでは、シスコの世界各地のお問い合わせ先を確認できます。

<https://www.cisco.com/go/offices> に移動する

本社  
Cisco Systems, Inc.  
170 West Tasman Dr.  
San Jose, CA 95134 USA

## 知的財産

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザー側の責任となります。

対象製品のソフトウェア ライセンスおよび限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されており、この参照により本書に組み込まれるものとします。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

Cisco が採用している TCP ヘッダー圧縮機能は、UNIX オペレーティング システムの UCB (University of California, Berkeley) のパブリック ドメイン バージョンとして、UCB が開発したプログラムを採用したものです。全著作権所有。著作権©1981、カリフォルニア 大学理事会。

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよび上記代理店は、商品性、特定目的適合、および非侵害の保証、もしくは取り引き、使用、または商慣行から発生する保証を含み、これらに限定することなく、明示または黙示のすべての保証を放棄します。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアルの中の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジー図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際の IP アドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

印刷版と複製ソフトは公式版とみなされません。最新版はオンライン版を参照してください。

シスコは世界各国 200 箇所にオフィスを開設しています。各オフィスの住所、電話番号、FAX 番号は当社の Web サイト ([https://www.cisco.com/c/ja\\_jp/about/contact-cisco.html](https://www.cisco.com/c/ja_jp/about/contact-cisco.html)) をご覧ください。

Cisco および Cisco のロゴは、米国およびその他の国における Cisco およびその関連会社の商標を示します。シスコの商標の一覧については、[www.cisco.com/jp/go/trademarks](http://www.cisco.com/jp/go/trademarks) をご覧ください。Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. 「パートナー」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナーシップ関係が存在することを意味するものではありません。(1110R)。

Cisco 製品のセキュリティの概要

この製品には、輸入、輸出、譲渡、使用を規制する米国またはその他の国の法律の対象となる暗号化機能が含まれています。シスコの暗号化製品を譲渡された第三者は、その暗号化技術の輸入、輸出、配布、および使用を許可されたわけではありません。輸入業者、輸出業者、販売業者、およびユーザーは、米国および他の国での法律を順守する責任があります。本製品を使用するにあたっては、関係法令の順守に同意したものとみなされます。米国および他の国の法律を順守できない場合は、本製品を至急送り返してください。

米国の輸出規制の詳細については、<http://www.bis.doc.gov/policiesandregulations/ear/index.htm> で参照できます。